

特別講演

2019年3月27日(水) 14:00~15:00

A会場 [4Fマリンホール]

特別講演1

座長：内山 安男 (順天堂大学大学院医学研究科 特任教授)

PL1 脂肪滴：多様な機能を持つオルガネラ

藤本 豊土 (名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞学分野)

2019年3月28日(木) 11:00~12:00

A会場 [4Fマリンホール]

特別講演2

座長：影山 幾男 (第124回日本解剖学会総会会頭、日本歯科大学 教授)

PL2 リンパ系のマクロ解剖学 ―胸・腹・骨盤腔のリンパ系とその局所位置関係

佐藤 達夫 (東京医科歯科大学名誉教授, 東京有明医療大学名誉学長・名誉教授)

2019年3月28日(木) 14:30~15:30

A会場 [4Fマリンホール]

特別講演3

座長：石田 肇 (琉球大学大学院研究科)

PL3 人類が辿ってきた進化段階

諏訪 元 (東京大学総合研究博物館 教授)

2019年3月29日(金) 11:00~12:00

A会場 [4Fマリンホール]

特別講演4

座長：大島 勇人 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 硬組織形態学分野 教授)

PL4 Runx2による骨格形成制御機構

小守 壽文 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 生命医科学講座 細胞生物学分野)

市民公開講座

2019年3月27日(水) 15:10~16:10

A会場 [4Fマリンホール]

市民公開講座1

座長：小澤 一史 (日本医科大学大学院医学研究科 解剖学・神経生物学分野 教授)

交通事故から母児を守る —シートベルトの正しい着用に向けて—

一杉 正仁 (滋賀医科大学 社会医学講座法医学部門 教授)

2019年3月29日(金) 13:00~14:00

A会場 [4Fマリンホール]

市民公開講座2

座長：影山 幾男 (第124回日本解剖学会総会会頭、日本歯科大学 教授)

皆さん、医療人になりませんか？

屋代 隆 (自治医科大学医学部名誉教授、帝京平成大学健康メディカル学部 教授)

2019年3月29日(金) 14:00~15:00

A会場 [4Fマリンホール]

市民公開講座3

座長：竹林 浩秀 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 神経解剖学 教授)

細胞と組織 —顕微鏡で見たからだの世界—

牛木 辰男 (新潟大学 副学長、新潟大学大学院医歯学総合研究科 顕微解剖学分野 教授)

2019年3月29日(金) 15:00~16:00

A会場 [4Fマリンホール]

市民公開講座4

座長：岡部 繁男 (日本解剖学会理事長、東京大学 教授)

解剖学という基礎

養老 孟司 (東京大学名誉教授)

市民公開シンポジウム

2019年3月28日(木) 15:40~17:30

A会場 [4Fマリンホール]

市民公開シンポジウム 蘇る歴代長岡藩主

オーガナイザー：奈良 貴史(新潟医療福祉大学)

鈴木 敏彦(東北大学大学院歯学研究科)

シンポジウム趣旨

奈良 貴史(新潟医療福祉大学)

長岡藩牧野家の歴史

牧野 忠昌(長岡市立科学博物館 長岡藩主牧野家史料館名誉館長)

歴代牧野家の貴族的形質について

奈良 貴史(新潟医療福祉大学)

最新技術による7代当主忠利公の復顔方法について

波田野 悠夏、小坂 萌、鈴木 敏彦(東北大学大学院歯学研究科)

牧野家9代長子忠鎮公と10代忠雅公の復顔

川久保 善智、竹下 直美(佐賀大医学部)

歴代牧野家の復顔

鈴木 敏彦、波田野 悠夏、小坂 萌(東北大学大学院歯学研究科)

ランチョンセミナー

2019年3月27日(水) 12:00~13:00

B会場 [2FメインホールA]

ランチョンセミナー1 (男女共同参画 -私の考え・私の夢-)

座長：徳田 信子(獨協医科大学)

松崎 利行(群馬大学)

LS1-1 おかげさまで、家族も私も生き生きと！ 仕事と介護の両立大作戦

江藤 みちる(三重大・院医・発生再生医学)

LS1-2 教育・研究活動と介護との両立をどう支えるか -新潟大学の取組-

中野 享香(新潟大・男女共同参画推進室)

2019年3月27日(水) 12:00~13:00

C会場 [2FメインホールB]

ランチョンセミナー2 (富士フィルム和光純薬株式会社)

座長：田崎 晋(富士フィルム和光純薬(株) ライフサイエンス試薬開発部)

LS2 脳・神経細胞におけるオートファジーの可視化と精密マルチカラー CLEM の開発

谷田 以誠(順大・医・神経生物)

2019年3月27日(水) 12:00~13:00

D会場 [2F中会議室201A・B]

ランチョンセミナー3 (日本歯科大学新潟生命歯学部)

座長：佐藤 利英(日本歯科大学新潟生命歯学部)

LS3 医の博物館への招待

西巻 明彦(日本歯科大学新潟生命歯学部 副館長)

2019年3月28日(木) 12:00~13:00

B会場 [2FメインホールA]

ランチョンセミナー4 (日本顕微鏡学会Microscopy編集委員会)

Microscopy セミナー・顕微鏡を用いた研究の魅力

座長：的場 美希 (オックスフォード大学出版局・アカデミック部部长)

LS4-1 脳のしくみに迫る ～コネクトーム研究の最前線～

大野 伸彦 (コネクトーム特集号エディター、自治医大学医学部組織学教授)

LS4-2 光学顕微鏡を活用した脳研究の楽しみ

岡部 繁男 (Microscopy編集長、東京大学大学院神経細胞生物教授)

2019年3月28日(木) 12:00~13:00

C会場 [2FメインホールB]

ランチョンセミナー5 (株式会社日立ハイテクノロジーズ)

座長：牛木 辰男 (新潟大学 副学長、新潟大学大学院医歯学総合研究科 顕微解剖学分野 教授)

LS5 神経病理学：変性疾患剖検脳の観察

高橋 均 (新潟大学 理事(研究担当)・副学長)

2019年3月29日(金) 12:00~13:00

C会場 [2FメインホールB]

ランチョンセミナー6 (日本電子株式会社)

座長：遠藤 正庸 (科学・計測機器営業本部 SI販売促進室 EMグループ)

LS6 高感度カメラと新機能を搭載したJEM-1400Flashによる広視野観察

濱元 千絵子 (日本電子株式会社 EM事業ユニット EMアプリケーション部)

2019年3月29日(金) 12:00~13:00

D会場 [2F中会議室201A・B]

ランチョンセミナー7 (日本解剖学会)

座長：近藤 誠 (大阪大学大学院医学系研究科 神経細胞生物学講座)

LS7 日本解剖学会 若手研究者の集い：

「若手研究者の会」設立に向けた意見交換・討論会

江角 重行^{1,3}、小川 典子¹、甲賀 大輔¹、○近藤 誠^{1,2}、仲田 浩規¹、鍋加 浩明¹、日置 寛之¹、
藤田 幸¹、山岸 覚^{1,3}、山崎 美和子¹¹「若手研究者の会」設立準備委員会、²委員長、³副委員長

シンポジウム

2019年3月27日(水)

9:00~10:50

A会場 [4Fマリンホール]

S1 内耳蝸牛・聴覚伝導路における音信号伝達・処理メカニズムの形態学的・生理学的基盤

座長：鵜川 眞也(名古屋市立大学大学院医学研究科機能組織学分野)

日比野 浩(新潟大学大学院医歯学総合研究科分子生理学分野)

- 1S1-1 聴覚神経回路解析の新戦略-新規に発見した順行性経シナプストレーサーと電気記録を併用した機能的神経回路網の可視化
○伊藤 哲史¹、大森 治紀²
¹金沢医大・医・解剖II、²京都大学・医
- 1S1-2 蝸牛における新たなカルシウム調節機構
○稲垣 彰
名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 1S1-3 聴覚の特徴に資する内耳感覚上皮帯のナノ振動の同定
○太田 岳¹、任 書晃¹、崔 森悦^{2,3}、日比野 浩^{1,2}
¹新潟大・医・分子生理学、²AMED-CREST・AMED、³新潟大・工学部
- 1S1-4 Bassoon and Otoferlin-dependent regulation of glutamate release at the inner hair cell ribbon synapse
○Hideki Takago^{1,2}, Tomoko Oshima-Takago^{1,2}
¹Dept. Rehabilitation for Sensory Functions, Research Inst., National Rehabilitation Center for Persons with Disabilities,
²Inst. Auditory Neuroscience and InnerEarLab, Univ. Med. Center Göttingen

9:00~10:50

B会場 [2FメインホールA]

S2 脂質による細胞シグナル制御研究の新展開

座長：八月朔日 泰和(秋田大学)

大和田 祐二(東北大学)

- 1S2-1 リピドミクス技術を活用したシグナル伝達脂質の新展開
○中西 広樹
秋田大学生体情報研セ
- 1S2-2 DGK ζ と結合タンパクによる多様なNF- κ Bシグナル制御メカニズム
○田中 俊昭、後藤 薫
山形大・医・第二解剖

- 1S2-3 軟骨吸収細胞 septoclast における脂肪酸結合タンパクの発現と役割
○坂東 康彦¹、坂下 英¹、崎山 浩司¹、徳田 信子²、天野 修¹
¹明海大・歯・解剖、²独協医大・医・解剖 (マクロ)
- 1S2-4 脂肪酸結合タンパク質を介した細胞内脂質環境の変化がエピゲノムに及ぼす影響
○山本 由似^{1,2}、大和田 祐二²
¹東北医科薬科大学・医・解剖、²東北大学・院医・器官解剖

9:00~10:50

C会場 [2FメインホールB]

S3 三次元微細構造解析が拓く生体機能イメージング技術の新展開

座長：若山 友彦(熊本大学)

大野 伸彦(自治医科大学)

- 1S3-1 SEM連続断面観察法による精子形成におけるミトコンドリアの三次元微細構造解析
○若山 友彦¹、大野 伸彦²
¹熊本大・院・生体微細構築学、²自治医大・医・解剖学
- 1S3-2 脱共役後のミトコンドリア断片化は本当にミトコンドリアの分裂を伴うのか？3次元光電子相関顕微鏡法による機能イメージング解析
○太田 啓介^{1,2}、宮園 佳宏²、中村 桂一郎^{1,2}
¹久留米大・医・先端イメージング研セ、²久留米大・医・顕微解剖
- 1S3-3 白質におけるオリゴデンドロサイトの3次元超微形態解析
○田中 達英¹、大野 伸彦²、齊藤 成³、Thai Truc Quynh²、西村 和也¹、新城 武明¹、河邊 良枝¹、中原 一貴¹、石西 綾美¹、森田-竹村 晶子¹、辰巳 晃子¹、和中 明生¹
¹奈良医大・医・解剖学第2、²自治医大・医・組織、³藤田医大・医・2解剖
- 1S3-4 社会ストレスによる脳組織の超微細細胞生物学的解析の解析
○永井 裕崇、古屋敷 智之
神戸大・院医・薬理
- 1S3-5 大容量電顕データセットによる視床-皮質神経線維の標的構造解析
○窪田 芳之^{1,2}、孫 在隣^{1,3}、倉本 恵梨子⁴、川口 泰雄^{1,2}
¹生理研、²総研大・生命科学、³JSPS特別研究員、⁴鹿児島大・院医歯・歯科機能形態学

9:00~10:50

D会場 [2F中会議室201A・B]

S4 網膜の微小な変化を捉える小さな挑戦

座長：星 秀夫(東邦大学医学部 解剖学講座 生体構造学)

- 1S4-1 動物種によらず共通して持つ網膜神経節細胞間ギャップ結合の重要性
○星 秀夫、佐藤 二美
東邦大・医・解剖
- 1S4-2 網膜ニューロン間のギャップ結合・電気シナプスにおけるチャンネル開口率の計測
○日高 聡¹、金子 千之²、海野 修³
¹藤田医科大・医・生理学、²藤田医科大・医療・病理学、³東邦大・理・情報科学

1S4-3 サル中心窩錐体信号の二分岐経路と左右視覚野の統合

○塚本 吉彦

兵庫医大・生物学

1S4-4 形態と機能から見る網膜コリン作動性アマクリン細胞における非対称な情報処理メカニズム

○金田 誠

日本医大・院・感覚情報科学

15:00~16:50

C会場 [2FメインホールB]

S5 Fasciaの基礎(肉眼解剖)から臨床応用まで

座長：相澤 信(日本大学医学部 生体構造医学分野)

小林 只(弘前大学医学部 総合診療部)

1S5-1 解剖学から見た fascia

○今西 宣晶¹、山田 稔²¹慶應義塾大学医解剖、²慶應義塾大学医放診

1S5-2 Fascia の解剖生理学的意義

○今北 英高

畿央大・院健康科学

1S5-3 エコーガイド下Fascia リリースの臨床応用 ～歴史的経緯と解剖学的検証～

○木村 裕明^{1,2,3}、黒沢 理人^{2,3,4}、銭田 良博^{2,3,5,1}¹医療法人Fascia研究会木村ペインクリニック、²日本整形内科学研究会、³日本大学医学部機能形態学系生体構造医学分野、⁴トリガーポイント治療院、⁵株式会社ゼニタ

1S5-4 整形外科領域から見た fascia を対象とした評価と治療戦略

ースポーツ整形外科の現場におけるファシアハイドロリリースの応用ー

○洞口 敬¹、小林 只³、相澤 信²¹日本大学病院 整形外科、²日本大学・医・機能形態学系生体構造医学、³弘前大学・医・総合診療医学

1S5-5 Fasciaの急性痛・慢性痛への関与と慢性痛治療の問題点

○小幡 英章

福島医大・痛み緩和セ

15:00~16:50

D会場 [2F中会議室201A・B]

S6 血管・リンパ系から成長・老化・再生を見るー骨、筋、内臓からの回帰ー

座長：藤村 朗(岩手医科大学)

佐藤 巖(日本歯科大学)

1S6-1 骨の成長と老化における血管・リンパ管マーカーの動態

○三輪 容子、佐藤 巖

日歯大・生命歯・解剖1

- 1S6-2 **がん微小環境における血管の役割 ―骨肉腫モデルを用いて―**
○北原 秀治
東京女子医大・医・解剖発生
- 1S6-3 **神経再生における血管造成: 顔面神経麻痺モデルでの遺伝子解析**
○森山 浩志
昭和大・医・肉眼解剖
- 1S6-4 **臨床の現場におけるリンパ管の再生・新生 ―試行錯誤の毎日―**
○木部 真知子¹、藤村 朗²
¹日本DLM技術者会、²岩手医大・歯・解剖

15:00~16:50

E会場 [3F中会議室301B]

S7 血管とリンパ管の発生における細胞間相互作用

座長: 平島 正則(神戸大学)

久保田 義顕(慶應義塾大学)

- 1S7-1 **血管新生におけるメカニカルストレスの新たな役割**
○福原 茂朋
日本医科大学・先端研・病態解析
- 1S7-2 **血管内皮 ―ペリサイトー 血流の協奏による血管新生機構**
○西山 功一
熊大・国際先端医学
- 1S7-3 **血管とリンパ管の独立性を規定する分子機構とその破綻**
○田井 育江、久保田 義顕
慶應義塾大学・医・解剖学
- 1S7-4 **脈管系における三量体Gタンパク質Gasの機能解析**
○中山 明子
Max Planck Institute for Heart and Lung Research
- 1S7-5 **リンパ管分布を制御する血管由来因子**
○平島 正則
神戸大・院医

15:00~16:50

F会場 [3F中会議室301A]

S8 シナプスと神経回路の本質に迫る形態学研究

座長: 福田 孝一(熊本大学)

渡辺 雅彦(北海道大学)

- 1S8-1 **海馬と新皮質の制御系を構成するGABAニューロンがギャップ結合を介して連結するネットワークを既知の神経回路にいかにかみ込むか?**
○福田 孝一
熊本大・院生命科学部・形態構築

- 1S8-2 新しい大脳基底核神経路の形態学および電気生理学的解析
○藤山 文乃、荻部 冬紀
同志社大・院・脳科学研究科
- 1S8-3 Synaptic Organization of the Olfactory Bulb; Individual labeling and correlated Laser-volume EM microscopy.
○Kazunori Toida^{1,2}
¹Dept. Anat., Kawasaki Med. Sch., ²Res. Center for ultra-high voltage EM, Osaka Univ.
- 1S8-4 小脳ルガ口細胞の入出力特性に関する形態学的研究
○渡辺 雅彦¹、田中 謙二²、宮崎 太輔¹
¹北海道大学大学院医学研究院、²慶應義塾大学医学部

15:00~16:50

H会場 [3F中会議室302A]

S9 硬組織の細胞分化と再生におけるニューパラダイム：形態学的アプローチ

座長：長谷川 智香(北海道大学)

笹野 泰之(東北大学)

- 1S9-1 凍結保存歯胚移植に伴う硬組織形成の形態学的解析
○中村 恵、笹野 泰之
東北大・院歯 顎口腔形態創建学
- 1S9-2 骨組織における骨特異的血管と骨細胞分化の微細構造学的解析
○長谷川 智香、網塚 憲生
北大・歯・硬組織
- 1S9-3 遺伝子改変マウスを用いた形態学的硬組織研究
○溝口 利英
東歯大・口科研
- 1S9-4 骨・軟骨の組織特性とそれぞれの再生医療
○星 和人
東京大・院医

2019年3月28日(木)

9:00~10:50

A会場 [4Fマリンホール]

S10 クライオ電子顕微鏡による新時代の解剖学

座長：小池 正人(順天堂大学)

小田 賢幸(山梨大学)

- 2S10-1 クライオ電子顕微鏡法によるアクチン線維構造解析
○成田 哲博
名大、理、構造生物セ

- 2S10-2 微小管が織りなす生命現象の超分子解剖学的探求
○仁田 亮
神戸大・院医
- 2S10-3 クライオ電子顕微鏡によるウイルス粒子構造およびその感染機構の構造解析
○村田 和義
生理研
- 2S10-4 ボルタ位相差クライオ電子線トモグラフィーによる「その場」での
ビジュアルプロテオミクス
○福田 善之¹、Beck Florian²、Wolfgang Baumeister²
¹東大・院医・生体構造学、²マックスプランク生化学研究所・分子構造生物学

9:00~10:50

B会場 [2FメインホールA]

S11 解剖学研究における質量分析法

座長：瀬藤 光利(浜松医科大学)

- 2S11-1 細胞外微粒子の質量分析による分子解剖
○瀬藤 光利
浜松医大・医・細胞分子解剖
- 2S11-2 質量分析法と機械学習を用いた新たながん診断装置の展開
○竹田 扇
山梨大・医
- 2S11-3 質量分析イメージング法 (IMS) を応用した線虫 *C.elegans* の構造解析
○木村 芳滋¹、金子 朋未¹、青柳 里果²、瀬藤 光利^{3,4}
¹神奈川県立保健福祉大・人間総合、²成蹊大・理工・物質生命、³浜松医大・医・細胞分子解剖、
⁴国際マスイメージングセンター
- 2S11-4 脱離エレクトロスプレーイオン化 (DESI) による質量分析法：その応用例
○佐藤 智仁
浜松医大・細胞分子解剖学
- 2S11-5 MALDI-IMS 法による比較形態学的研究への応用展開
○Shiro Takei
中部大・応用生物

9:00~10:50

C会場 [2FメインホールB]

S12 リンパ管研究の基礎・臨床最前線

座長：三浦 真弘(大分大学医学部)

島田 和幸(東京医科大学)

- 2S12-1 頭頸部におけるリンパ系の局所解剖 — 脊髄硬膜・咽頭後部周辺のリンパ系の分布 —
○河田 晋一¹、島田 和幸¹、表原 拓也¹、内藤 美智子²、相澤 信²、伊藤 正裕¹
¹東京医大・人体構造学、²日本大学・医・機能形態学・生体構造医学

- 2S12-2 血管支配様式から乳腺センチネルリンパ節の機能・形態を再考する
—臨床諸問題に照らして—
○安部 美幸^{1,2}、三浦 真弘¹
¹大分大・医・生体解剖医学、²大分大・医・呼乳外科学
- 2S12-3 髄液吸収の鍵を握る髄膜関連リンパ系の形態学的特徴と髄膜-脈管外通路について
○三浦 真弘¹、内野 哲哉²
¹大分大・医・生体構造医学、²大分大学・医・麻酔科学
- 2S12-4 リンパ管の画像診断-MR Lymphangiographyを中心に
○曾我 茂義¹、大西 文夫²、三鍋 俊春²、新本 弘¹
¹防衛医大 放射線科、²埼玉医大 総合医療セ 形成外科

9:00~10:50

D会場 [2F中会議室201A・B]

S13 多角的視点から「顔ができるには」を考える

座長：勝部 元紀(京都大学)

井関 祥子(東京医科歯科大学)

- 2S13-1 頭骨・顔面形態は人類進化の過程でどのように変化してきたか
○海部 陽介
国立科博・人類
- 2S13-2 ヒト胎児の顔面骨格形成とそれに必要な因子について
○勝部 元紀^{1,2}、山田 重人^{2,3}、山口 豊²、高桑 徹也³、山本 憲⁴、斉藤 篤⁵、清水 昭伸⁵、
今井 宏彦⁶、鈴木 茂彦¹
¹京都大・院医・形成外科、²京都大・院医・先天異常標本解析セ、³京都大・院医・人間健康、
⁴京都大・院医・放射線医学、⁵東京農工大・院工、⁶京都大・院情報・システム科学
- 2S13-3 From the Cranial Base to the Midface:
Utilizing Mouse Models for the Study of Craniofacial Growth Anomalies.
○Vora Siddharth¹, Yu Kai², Finkleman Sara², Timothy Cox²
¹Oral Health Sci., Univ. of British Columbia, ²Dev. Bio. & Regen. Med., Seattle Child. Res. Inst.
- 2S13-4 Sonic Hedgehog シグナルと頭蓋顎顔面形成について
○井関 祥子
東京医科歯科大学・院・分子発生学

9:00~10:50

F会場 [3F中会議室301A]

S14 神経修飾を担う構造体が制御するシナプス・神経突起形成システムの新展開

座長：齋藤 敦(広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 ストレス分子動態学)

田村 英紀(星薬科大学 先端生命科学研究センター)

- 2S14-1 興奮性神経細胞におけるペリニューロナルネットの情動記憶制御機構
○田村 英紀¹、森川 勝太²
¹星薬大・先端研、²東大・薬品作用

2S14-2 ニューロプシンによる神経修飾と記憶形成○中澤 瞳¹、石川 保幸²、板東 良雄³、吉田 成孝¹、塩坂 貞夫⁴¹旭川医大・解剖学・機能形態学、²前橋工科大・工学・システム生体工学、
³秋田大・院医・形態解析学・器官構造学、⁴奈良先端大・バイオサイエンス**2S14-3 脳内局所環境感知を担う受容体による軸索側枝制御機構**○猪口 徳一¹、安村 美里¹、Nguyen Mai Quynh¹、三田村 耕平¹、吉田 知之²、岡 雄一郎^{1,3}、
佐藤 真^{1,3}¹阪大・院医・解剖・神経機能形態、²富山大・院医・分子神経科学、
³阪大・院連合小児・こころの発達神経科学**2S14-4 Cdk5はAnkyrin Gのリン酸化を介して軸索起始部の形成を制御する**○吉村 武¹、Matthew Rasband²、片山 泰一¹¹大阪大・院連合小児発達、²Dept. Neurosci., Baylor College of Medicine**2S14-5 神経活動依存的な小胞体の構造変化を介した樹状突起伸長とスパイン形成制御機構**○齋藤 敦¹、今泉 和則²¹広島大・院・ストレス分子、²広島大・院・分子細胞**9:00~10:50****G会場 [3F中会議室302B]****S15 東アジアにおける国家形成期の人類学的研究**

座長：奈良 貴史(新潟医療福祉大学)

澤田 純明(新潟医療福祉大学)

2S15-1 東アジアの狩猟採集集団と初期農耕集団におけるストレスマーカーの出現状況

○澤田 純明

新潟医福大・リハ・理学療法

2S15-2 縄文集団および弥生集団の人口構造

○五十嵐 由里子

日本大・松戸歯・解剖

2S15-3 古人骨からみた古墳時代の南九州と大隅諸島

○竹中 正巳

鹿児島女子短大

2S15-4 中国とモンゴルの国家形成期における人の移動・拡散

○岡崎 健治

鳥取大・医・解剖

2S15-5 我が国の国家形成期における人類集団の遺伝的転換

○安達 登

山梨大・医

2S15-6 骨コラーゲンの炭素・窒素同位体比からみる古墳時代の食生活

○米田 穰

東京大・総研博

9:00~10:50

H会場 [3F中会議室302A]

S16 背部の構成を再考する

座長：時田 幸之輔(埼玉医科大学)

2S16-1 胸・腰神経後枝内側枝の形態的特徴 —横突棘筋群との関係—○布施 裕子^{1,2}、小島 龍平³、熊木 克治⁴、影山 幾男⁴¹埼玉医大・院医、²医療法人敬愛会リハビリテーション天草病院、³埼玉医大・保健、⁴日歯科大・新潟生命歯学部・解剖**2S16-2 頸部後枝と筋系の構成についての再検討**

○相澤 幸夫、竹澤 康二郎、影山 幾男

日本歯科大・新潟・解剖

2S16-3 神経発生から見た、新たな軸上-軸下境界

○長島 寛、佐藤 昇

新潟大学・院，機能再建医学講座，肉眼解剖学

15:30~17:20

B会場 [2FメインホールA]

S17 原子間力顕微鏡 (AFM) 研究の最前線：構造生物学から細胞生物学、組織学まで

座長：臼倉 治郎(名古屋大学)

牛木 辰男(新潟大学 副学長、新潟大学大学院医歯学総合研究科 顕微解剖学分野 教授)

2S17-1 高速AFMによる分子・細胞の高解像ダイナミクスイメージングとその展望

○安藤 敏夫

金沢大ナノ生命科学

2S17-2 ライブセル高速原子間力顕微鏡によるエンドサイトーシス膜変形過程の可視化解析吉田 藍子²、鈴木 勇輝³、○吉村 成弘¹¹京大・院生命、²北大・院医、³東北・学際**2S17-3 AFM細胞生物学の最先端、live cell imaging から免疫細胞化学まで**

○臼倉 英治、成田 哲博、臼倉 治郎

名大・理・構造生物学研究セ

2S17-4 イオン伝導顕微鏡による細胞・組織イメージング

○水谷 祐輔、早津 学、三上 剛和、牛木 辰男

新潟大・院医歯・顕微解剖学

2S17-5 イオン伝導顕微鏡の多様な生物応用

—エレクトロポレーション技術から帯電イメージングまで—

○岩田 太¹、水谷 祐輔²、牛木 辰男²¹静岡大・院・工、²新潟大・院・医**2S17-6 AFMによる細胞・組織のメカニクス計測**

○岡嶋 孝治

北大・情報科学

15:30~17:20

C会場 [2FメインホールB]

S18 形態学から組織再生とリンパ・免疫系を再考する

座長：下田 浩(弘前大学)

徳田 信子(獨協医科大学)

吉田 淑子(富山大学)

2S18-1 免疫系と組織再生を提供する微小循環系

○下田 浩

弘前大・院医

2S18-2 精巢の自己抗原性と免疫学的組織環境

○永堀 健太、表原 拓也、宮宗 秀伸、河田 晋一、李 忠連、倉升 三幸、小川 夕輝、伊藤 正裕

東京医大・人体構造学

2S18-3 免疫微小環境解析によるドナー特異的輸血DSTの移植免疫寛容の機序解明とその臨床応用

○上田 祐司、北沢 祐介、沢登 祥史、松野 健二郎、徳田 信子

獨協医大・解剖学(マクロ)

2S18-4 羊膜由来幹細胞が組織再構築に及ぼす影響

○吉田 淑子、岡部 素典

富山大・院・医・再生医学講座

2S18-5 脂肪由来幹細胞と血管付きリンパ節移植の併用療法は、リンパ管を再生させることでリンパ浮腫を防止する○林田 健志¹、萩野 龍平²¹島根大・医・形成外科、²島根大・医・皮膚科**2S18-6 末梢循環性間葉系幹細胞による組織幹細胞補充メカニズムとその臨床応用**

○玉井 克人

阪大・院医

15:30~17:20

D会場 [2F中会議室201A・B]

S19 細胞内スーパーイメージングの最先端

座長：谷田 以誠(順天堂大学)

甲賀 大輔(旭川医科大学)

2S19-1 超高分解能SEMによる膜性小器官の観察○甲賀 大輔¹、渡部 剛¹、中澤 英子²、内山 安男³¹旭川医大・医・顕微解剖、²日立ハイテク、³順天堂大・院医・神経疾患病態構造学**2S19-2 髄鞘疾患における細胞内オルガネラ変化のスーパーイメージング**

○大野 伸彦

自治医大・医・組織

- 2S19-3 スクランプラーゼによる細胞内ホスファチジルセリン分布の変化
○辻 琢磨、藤本 豊士
名大・院医・分子細胞学
- 2S19-4 マイトファジー隔離膜の微細構造解析
○和栗 聡、荒井 律子
福医大・医・解剖組織
- 2S19-5 精密CLEMからマルチカラーCLEMへ
○谷田 以誠¹、角田 宗一郎^{2,3}、内山 安男²
¹順大・医・神経生物、²順大・院医・老研、³順大・院医・研究基盤

15:30~17:20

E会場 [3F中会議室301B]

S20 鰓弓神経の本質についての再検討

座長：相澤 幸夫(日本歯科大学 新潟生命歯学部)

長島 寛(新潟大学大学院 医歯学総合研究科)

- 2S20-1 鰓弓神経の起源と進化
○村上 安則
愛媛大・理工・進化形態
- 2S20-2 三叉神経が紐解く顔面の進化
○東山 大毅^{1,2}
¹東京大・医・代謝生理化学、²学振・特別研究員SPD
- 2S20-3 鼓索神経と他の鰓弓形態要素の発生位置についての進化的考察
○武智 正樹
医科歯科大・院医歯・分子発生学
- 2S20-4 外眼筋からの視点：進化可能性と頭部分節性
○鈴木 大地
NINS・ExCELLS

15:30~17:20

F会場 [3F中会議室301A]

S21 歯の進化研究の進展、形態進化と分子進化の結節点

座長：笹川 一郎(日本歯科大学新潟生命歯学部)

石山 巳喜夫(日本歯科大学新潟生命歯学部)

- 2S21-1 歯の進化研究の進展、形態進化を中心に
○笹川 一郎
日本歯大・新潟生命歯・先端研セ
- 2S21-2 エナメロイドの組織学：魚類の歯に見られる光沢層の形成過程とその特殊性
○田畑 純¹、牛村 英里^{1,2}、笹川 一郎³
¹東京医歯大・院医歯・硬組織構造生物、²新潟大・院医歯・硬組織形態学、
³日歯大新潟・生命歯・先端研セ

- 2S21-3 **SCPPを用いた鱗形成機構の解明**
○飯村 九林¹、宮部 耕成²、遠藤 博寿²、長澤 寛道²
¹日女大・家政、²東大・院農
- 2S21-4 **歯や鱗を形成する硬組織の進化とSCPP遺伝子族：ゲノム解析による分子進化研究**
○川崎 和彦
ペンシルバニア州立大・人類学
- 2S21-5 **魚類の硬組織形成過程におけるSCPP遺伝子群の発現解析**
○中富 満城
九歯大・歯・解剖
- 2S21-6 **エナメル質とガノイン層の系統発生的分岐点**
○石山 巳喜夫
日本歯大・新潟生命歯・解剖2

15:30~17:20

G会場 [3F中会議室302B]

S22 非モデル動物を用いた行動とそれを作り出す神経回路の探求

座長：伊藤 哲史(金沢医科大学)

川口 将史(富山大学)

- 2S22-1 **アブラコウモリ下丘を直接制御する終脳3領域**
○伊藤 哲史¹、山本 亮²、古山 貴文³、長谷 一磨³、小林 耕太³、飛龍 志津子³
¹金沢医大・医・解剖II、²金沢医大・医・生理I、³同志社大・生命医
- 2S22-2 **コウモリの音響ナビゲーション行動**
○飛龍 志津子、長谷 一磨、藤岡 慧明
同志社大・生命医科
- 2S22-3 **鳴禽類ソングバードにおける自発的発声学習行動によって駆動される脳内遺伝子発現動態と神経回路成熟**
○和多 和宏
北海道大・院理
- 2S22-4 **ヨシノボリ属の種識別に伴う行動選択を制御する神経機構の解析**
○川口 将史¹、松本 浩司²、山本 直之³、萩尾 華子³、仲山 慶⁴、和泉 宏謙⁵、赤染 康久⁶、恒岡 洋右⁷、須藤 文和⁸、村上 安則⁹
¹富山大・解剖、²愛媛大附高、³名古屋大・水圏動物、⁴愛媛大・沿岸セ、⁵富山大・生命先端、⁶聖マリアンナ医大・解剖、⁷東邦大・解剖、⁸NCNP・神経研、⁹愛媛大・進化形態
- 2S22-5 **魚類の多様な繁殖行動を生み出す中枢調節機構を探る
ー神経ペプチドに注目した比較研究ー**
○福田 和也
名古屋大・院生命農

2019年3月29日(金)

9:00~10:50

B会場 [2FメインホールA]

S23 細胞・組織レベルの機能低下による恒常性システムの破綻と老化機構

座長：壺井 功(日本大学 医学部)

杉本 健吉(新潟大学 理学部)

3S23-1 老化促進モデルマウス (SAM) : 促進老化・高酸化ストレス状態モデルを用いた老化依存性病態の解析

○千葉 陽一

香川大・医・炎症病理

3S23-2 造血制御システムの破綻と老化

○原田 智紀、相澤 信

日大・医・生体構造

3S23-3 幹細胞老化と組織恒常性の破綻における microRNA が果たす役割

○金田 勇人、渡邊 耕一郎、生野 泰彬、勝山 裕

滋賀医大・解剖

3S23-4 2Gy 全身照射による遷延性の造血幹細胞障害と加齢影響

○平林 容子

国立衛研・安全センター

9:00~10:50

C会場 [2FメインホールB]

S24 血管研究のイノベーション：構成細胞の起源と形成メカニズムを考える

座長：人見 次郎(岩手医科大学解剖学講座人体発生学分野)

中島 裕司(大阪市立大学大学院医学研究科器官構築形態学)

3S24-1 冠状血管内皮細胞の起源○上村 竜也¹、山岸 敏之²、江尻 貞一¹、中島 裕司²¹朝日大・歯・口腔解剖学、²大阪市立大・院医・器官構築形態学**3S24-2 心臓における刺激伝導系前駆細胞の系譜解析**○坂口 あかね^{1,2}、小久保 博樹³、安島 理恵子²、相賀 裕美子²¹理研BDR・心臓再生、²遺伝研・発生工学、³広島大・心血管生理**3S24-3 脳脊髄血管系をつなぐ内皮細胞の起源**

○木村 英二

岩手医大・解剖・人体発生

3S24-4 網膜血管形成と Hippo pathway

○坂部 正英、Xin Mei

シンシナティ小児病院

3S24-5 脳血管発生とペリサイトーその発生源に迫るー

○山本 誠士

富山大・院医・病態病理

9:00~10:50

D会場 [2F中会議室201A・B]

S25 肝臓, 最新の話と理論

座長: 宮木 孝昌 (愛知医科大学)

影山 幾男 (第124回日本解剖学会総会会頭、日本歯科大学 教授)

3S25-1 肝臓の医学史

○坂井 建雄

順天堂大・医・解剖学・生体構造科学

3S25-2 肝臓の血管分布の基本と変移 - 比較解剖・比較発生の立場から -○宮木 孝昌^{1,2}¹愛知医大・医・解剖、²東京医大・医・人体構造**3S25-3 肝星細胞の錯誤を超えて**

○和氣 健二郎

(株) ミノファーゲン製薬

3S25-4 肝星細胞活性化と肝障害

○池田 一雄、松原 勤、宇留島 隼人、湯浅 秀人

大阪市大・院医

9:00~10:50

E会場 [3F中会議室301B]

S26 肉眼解剖学的変異例をどのように解釈するか

座長: 荒川 高光 (神戸大学)

本間 智 (金沢医科大学 解剖学II)

3S26-1 肩関節の腱板筋群の形態について

○秋田 恵一

東京医歯大・臨床解剖

3S26-2 口腔・頭頸部領域における解剖学的バリエーション ~臨床医との情報共有~

○岩永 譲

久留米大医・解・肉眼臨床解剖

3S26-3 鎖骨下動脈と前斜角筋の関係

○上村 守

大阪歯科大 解剖

3S26-4 総頸動脈の腹側を走行して胸腺内下上皮小体に分布する動脈枝の一例から考察した形態形成

○渡邊 優子

神戸大学病院・検査部

3S26-5 気管分岐部の軟骨の多様性○藺村 貴弘¹、本間 智²¹朝日大・歯・解剖学、²金沢医大・医・解剖学II**3S26-6 滑車神経 - 1つの交通枝が示す可能性 -**

○竹澤 康二郎、影山 幾男

日本歯科大・新潟歯・解剖I

ワークショップ

2019年3月27日(水)

15:00~16:50

B会場 [2FメインホールA]

WS1 CST実施におけるボトルネックの解消法を探る

座長：佐藤 洋一(岩手医科大学)

八木沼 洋行(福島県立医科大学)

1WS1-1 CST実施のボトルネックとその解決策 -アンケートの結果から-

佐藤 洋一¹、○八木沼 洋行²

¹岩手医大・医・解剖(細胞生物)、²福島県立医大・医・神経解剖・発生

1WS1-2 カダバートレーニングに関する行政からの期待

○堀岡 伸彦

厚生労働省医政局医事課 医師養成等企画調整室長

1WS1-3 国際的視点から見た我が国のCSTの展望

○小林 英司

慶應義塾大学医学部 臓器再生医学寄附講座

1WS1-4 CSTの実施に向けて克服すべき課題

○鈴木 崇根¹、松山 善之¹、鈴木 都²、太田 昌彦¹、菅田 陽太¹、森 千里¹

¹千葉大・院環境生命医学、²千葉大・院整形外科学

15:00~16:50

G会場 [3F中会議室302B]

WS2 『解剖(学)実習では何を教えるのか』

—実習に“火”をつけた人、その“火”を消さないために

『マクロセミナーの歩んだ道と将来』

座長：熊木 克治(新潟大学)

影山 幾男(第124回日本解剖学会総会会頭、日本歯科大学 教授)

1WS2-1 人体解剖トレーニングセミナー(名古屋)事始め

○鬼頭 純三^{1,2}

¹名大名誉教授、²四国医療専門学校

1WS2-2 名古屋大学人体解剖トレーニングセミナーの経過と意義

○杉浦 康夫^{1,2}、浅野 文子²、安井 正佐也³、木山 博資²

¹名古屋学芸大学、²名古屋大学、³愛知医科大学

1WS2-3 解剖学実習では何を教えるのか -マクロ解剖学セミナーの歩んだ道と将来

○熊木 克治^{1,2}

¹新潟大学名誉教授・肉眼解剖学、²日本歯科大学新潟客員教授・肉眼解剖学

- 1WS2-4 学無止境 —愛知医科大学解剖学講座の取り組み—
○中野 隆
愛知医大・医・解剖
- 1WS2-5 肉眼解剖学セミナーで感じる面白さを解剖学実習でどのように伝えるか
○荒川 高光
神戸大・院保健
- 1WS2-6 これからの肉眼解剖学セミナーの進むべき道
○影山 幾男
日本歯科大学新潟生命歯学部 解剖学第1講座

2019年3月28日(木)

9:00~10:50

E会場 [3F中会議室301B]

WS3 解剖学研究における倫理とその対応

座長：原田 英光(岩手医科大学・解剖学講座・発生生物再生医学分野)

大和田 祐二(東北大学大学院医学系研究科器官解剖学分野)

- 2WC3-1 論文発表における利益相反と研究倫理
○大塚 愛二
岡山大・医・人体構成学
- 2WC3-2 CSTの導入・遂行における倫理的側面
○北田 容章^{1,2}、出澤 真理¹、大和田 祐二^{2,3}
¹東北大・院医・細胞組織、²東北大・院医・献体業務部、³東北大・院医・器官解剖
- 2WC3-3 解剖学分野での研究と倫理
○Fumie Arie
上智大学生命倫理研究所
- 2WC3-4 遺伝子に関する解剖学研究と倫理的配慮
○甲畑 宏子^{1,2}
¹東京医科歯科大生命倫理研セ、²東京医科歯科大医病・遺伝子診療科

学生セッション (口頭発表)

2019年3月27日(水)

□G会場 [3F中会議室302B]

9:00~10:50 学生セッション1

座長：大内 淑代(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 細胞組織学分野)

佐藤 真(大阪大学大学院医学系研究科・連合小児発達学研究所 解剖学講座(神経機能形態学))

演題番号	発表者名	演題名
1STamG-1	吉野 弘菜	アレンドロネート外頸静脈投与後における骨芽細胞・破骨細胞と骨特異性血管の経時的局在変化
1STamG-2	藤田 由見	ゼブラフィッシュの頭蓋縫合において <i>even-skipped homeobox 1</i> 遺伝子は骨成長制御に関与する
1STamG-3	吉田 泰士	II型糖尿病モデルSDT Fattyラットで誘発された糖尿病性骨粗鬆症および歯周病変の組織化学的解析
1STamG-4	二宮 昌彦	培養腎臓髄質集合管上皮細胞におけるInpp5e依存的なエクソソームの放出
1STamG-5	盛合 胡絵	ラット喉頭上皮下の葉状神経終末におけるSNAREタンパク質の局在
1STamG-6	河邊 良枝	成熟マウス脳梁内に並ぶビーズ状細胞群の免疫組織化学的解析
1STamG-7	谷口 佳穂	骨格筋損傷後のMCP-1発現パターンと骨格筋の二次的な損傷の形態学的検討
1STamG-8	堤 友美	島皮質に伝達された閉口筋筋紡錘固有感覚の脳内伝達機構の解明
1STamG-9	大矢 祐輔	硫化水素超微細気泡を用いた凍傷治療の試み
1STamG-10	小山内優奈	マウスの養育行動の性差と内側視索前野の活動変化に対する経験の影響

□H会場 [3F中会議室302A]

9:00~10:50 学生セッション2

座長：田松 裕一(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 解剖法歯学分野)

阿部 伸一(東京歯科大学 解剖学講座)

演題番号	発表者名	演題名
1STamH-1	櫻屋 透真	ヒトの足底筋欠如例と通常例における神経束解析を用いた支配神経分岐パターン比較
1STamH-2	清水 貴大	上腸間膜動脈と上腸間膜静脈の解剖学的位置関係には安定した左右入れ替わり構造がある
1STamH-3	山本凜太郎	尺骨神経管の掌側面を構成する構造の解剖学的変異
1STamH-4	石黒 香帆	ヒト胸腰椎数の増減は四肢神経叢の構成に影響を及ぼすのか?
1STamH-5	森田 一真	前頭骨内板過骨症の一例
1STamH-6	「取り下げ」	
1STamH-7	飯野 綾香	鎌倉市由比ヶ浜南遺跡出土の中世人骨の生前喪失歯に関する古病理学的研究
1STamH-8	山本 拓郎	骨組織形態学的分析から探る江戸時代農村部集団の活動量
1STamH-9	姫岩 翔子	条鱈類の鰾の起源の検討
1STamH-10	福川 彩音	生理的食塩水局注による尺骨神経痛解除機構の解剖学的考察

学生セッション (ポスター)

2019年3月27日(水) 12:00~13:00

□ポスター会場 [1F展示ホールB]

肉眼解剖1

座長：田平 陽子(久留米大学 医学部 解剖学講座 肉眼・臨床解剖部門)

演題番号	発表者名	演題名
1STP-001	阿部 竜太	左総頸動脈に関連した大動脈弓分岐変異の2例
1STP-002	白幡 吏矩	右鎖骨下動脈を最終枝とする大動脈弓に関する報告
1STP-003	伊藤 太郎	椎骨動脈走行異常と頸椎の異常を伴う症例報告
1STP-004	伊藤 篤志	蛇行頸動脈の症例報告
1STP-005	廣井 琴乃	ブタ胎仔において観察された食道の背側を通る右鎖骨下動脈
1STP-006	羽田 哲朗	鎖骨下動脈が前斜角筋を貫く時の鎖骨下動脈分枝の起始様相
1STP-007	小林 優佳	口底部解剖学：新しい解剖術式と口底部を構成する筋・血管・神経と下顎骨との関係

肉眼解剖2

座長：川島 友和(東邦大学 医学部解剖学講座生体構造学分野)

1STP-008	関谷 和美	ヒトの第七頸椎に横突孔がある理由
1STP-009	澤田 月杜	総指伸筋における破格例の報告と支配神経の解析
1STP-010	新山 実優	大腿二頭筋短頭の支配神経が外側から入る一例
1STP-011	小池 魁人	ニホンザル大腿二頭筋へ進入する神経の筋内分布及び仙骨神経叢における層序
1STP-012	坂本 雅貴	ブタ胎仔標本腰神経叢の観察
1STP-013	宮木 陽輔	副腎動脈から分岐する性腺動脈の頻度とその発生学的考察

肉眼解剖3

座長：内藤 宗和(愛知医科大学 解剖学講座)

1STP-014	武石みどり	前脛腓靭帯野下部線維束の形態学的特徴 ～足関節前外側部の軟部組織性インピンジメントに着目して～
1STP-015	渡辺新之助	高齢者膝関節における大腿骨軟骨と半月板の退行性変化について
1STP-016	浏览菜々子	ブタ胎仔の腹部消化管の立体配置と腹膜の構成
1STP-017	木本 裕介	ピロリドン固定解剖体における腹腔鏡下内臓観察 -腹腔鏡手術手技修練への応用にむけて
1STP-018	中川里沙子	前立腺ラテント癌は担癌者に多く発生する
1STP-019	澁澤 伸英	口蓋縫合のパターン形成の数理モデル

歯・口腔

座長：大津 圭史 (岩手医科大学 解剖学講座 発生生物・再生医学分野)

1STP-020	松本 晋	メダカ咽頭歯における分泌性カルシウム結合リントタンパク質(SCPP)遺伝子の発現
1STP-021	今井 千尋	マウス臼歯切削後の象牙芽細胞再生過程における象牙芽細胞下層の役割
1STP-022	相澤 知里	マウス象牙芽細胞分化過程におけるIGFBP3を介したIGF-Iの制御
1STP-023	小野 亜美	象牙芽細胞分化過程におけるDMP-1, FAM20C, FGF23の局在について
1STP-024	渡部 準也	ラット臼歯のマラッセの上皮遺残はGDF5を発現する
1STP-025	芳澤 恵	顎下腺組織再生に肝細胞増殖因子(HGF)が与える影響の組織学および分子生物学的評価
1STP-026	澤野 雛子	新型診査装置によるヒト生体舌乳頭の分布と形態に関する研究 - 青年期男女の比較 -

細胞・組織1

座長：渡辺 啓介 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 肉眼解剖学分野)

1STP-027	三枝信太郎	低分子量Gタンパク質Arf6活性化因子EFA6Cの小脳シナプス形成における役割
1STP-028	Saki Suganuma	Digital sketch of neurons; parvalbumin-immunoreactive neurons in the mouse olfactory bulb.
1STP-029	Shinnosuke Fukami	Digital sketch of neurons; tyrosine hydroxylase-immunoreactive neurons in the mouse olfactory bulb.
1STP-030	栗山和可子	Müller細胞におけるS100βの発現変化と機能
1STP-031	宮本 孝則	細胞活動依存的な神経筋接合部の検討
1STP-032	和田 早織	虚血脳における胆汁酸産生の解析
1STP-033	久保優芽佳	トランスクリプトーム解析による横隔膜の発生で発現する新たな遺伝子の探索

細胞・組織2

座長：日置 寛之 (順天堂大学 医学部 神経生物学・形態学講座)

1STP-034	木村 由香	デキストラン硫酸ナトリウム誘導性大腸炎におけるユビキチンリガーゼRNF183の発現増加と基質DR5の同定
1STP-035	山岸 陽助	軸索起始部での微小管ネットワーク形成を担うMTCL1の構造機能解析
1STP-036	谷口 実帆	発生期の後根神経節におけるプロサポシンとその受容体の変化
1STP-037	調 美奈	うつ病モデルラットにおける免疫系微小構造の組織学的解析
1STP-038	金 大貴	キシレン代替品を用いた免疫組織化学染色およびホルマリン固定パラフィン包埋組織におけるreal-time PCR解析
1STP-039	池ヶ谷俊介	Netrin-5ノックアウトマウスにおける成体脳神経新生について
1STP-040	福田 裕太	海馬分散培養細胞における脳由来神経栄養因子(BDNF)の放出の解析

骨・筋肉

座長：黒田 一樹(国立大学法人 福井大学 医学部 形態機能医科学講座 脳形態機能学領域)

- | | | |
|----------|-------|------------------------------------|
| 1STP-041 | 竹内 峻 | 心房における刺激伝導系の探索 |
| 1STP-042 | 望月 将希 | 後肢懸垂ラットにおける脛骨関節軟骨の構造に及ぼす通電刺激の効果 |
| 1STP-043 | 高橋 歩未 | 加重増加および中止後のラット脛骨骨端板の構造的特徴に関する研究 |
| 1STP-044 | 小林 宗弘 | 異なる電圧の経皮通電刺激が加重低減中のラット大腿骨の構造に及ぼす影響 |
| 1STP-045 | 熊田真由子 | ラット脛骨における跳躍運動中止後の構造変化に関する研究 |

一般演題 (口演)

2019年3月27日(水)

□E会場 [3F中会議室301B]

9:00~10:50 肉眼解剖・筋・臨床

座長：荒川 高光(神戸大学大学院保健学研究科 リハビリテーション科学領域)
山木 宏一(久留米大学医学部医学科 解剖学講座)

演題番号	発表者名	演題名
1OamE-1	坂本裕次郎	外舌筋との関係からみた内舌筋についての肉眼解剖学的検討
1OamE-2	高見 寿子	表情筋の層構造とSuperficial Musculoaponeurotic System (SMAS) との関連
1OamE-3	伊藤 直樹	ヒト嚙下関連筋の三次元配列を三次元コンピュータグラフィックス(3DCG)で描く
1OamE-4	設楽 哲弥	ニホンザルにおける股関節伸筋の機能：形態分析と運動分析から
1OamE-5	Feril Loreto Jr.	5P's muscles (palmaris longus, pyramidalis, psoas minor, plantaris and peroneus tertius): agenesis and medical significance
1OamE-6	室生 暁	MRI像で見られた内外肛門括約筋間の縦走平滑筋組織構造の解析
1OamE-7	川島 友和	房室結節の位置推定のための指標について
1OamE-8	堤 真大	股関節包の寛骨臼前上方領域における付着形態
1OamE-9	吉村 文貴	大腿骨に分布するgenicular nerveの走行形態に関する解剖学的分析

□F会場 [3F中会議室301A]

9:00~10:50 神経系発生・再生

座長：宮田 卓樹(名古屋大学大学院医学系研究科 細胞生物学)
三木 崇範(香川大学医学部 形態・機能医学講座 神経機能形態学)

演題番号	発表者名	演題名
1OamF-1	山口 豊	幾何学的形態測定学を用いたヒト胎児脳の成長過程の解析
1OamF-2	廣田 ゆき	リーリングシグナルによるニューロン移動停止制御機構
1OamF-3	久保健一郎	発生中の大脳新皮質において辺縁帯直下に認める比較的未成熟な神経細胞の凝集構造についての知見
1OamF-4	服部 祐季	胎生中期皮質板からのミクログリアの一時的な抜け出しは、ニューロンの適切な個性化獲得に必要である
1OamF-5	藤田 幸	神経幹細胞分化における染色体接着因子コヒーシンの機能解析
1OamF-6	相馬 健一	鶏胚の神経叢形成部位における細胞死
1OamF-7	星 治	細胞膜剥離法を用いた原子間力顕微鏡による成長円錐の観察
1OamF-8	北田 容章	ヒト線維芽細胞を用いた機能的シュワン細胞の非遺伝子導入的ダイレクトリプログラミング
1OamF-9	上坂 敏弘	腸管神経系の形成不全後のシュワン細胞系譜からの腸管ニューロン産生

2019年3月28日(木)

QH会場 [3F中会議室302A]

15:30~17:20 神経解剖学

座長：藤山 文乃(同志社大学大学院脳科学研究科 神経回路形態部門)

鶴尾 吉宏(徳島大学大学院医歯薬学研究部 医学域 医科学部門 生理系 顕微解剖学分野)

演題番号	発表者名	演題名
2OpmH-1	佐々木哲也	霊長類前頭前皮質に特異的に発現する遺伝子の解析
2OpmH-2	望月 信弥	小脳顆粒細胞におけるOxysterol binding protein-related protein (ORP) 6の局在と機能の解析
2OpmH-3	橋本 光広	ウイルスベクターを用いた、新たな小脳の神経回路の解明
2OpmH-4	今野幸太郎	Glyoxal固定液は <i>in vivo</i> におけるシナプス関連分子の検出に有用である
2OpmH-5	内ヶ島基政	ノルアドレナリン/グルタミン酸共放出の孤束核ニューロンが分界条床核において形成するシナプスの分子形態学的解析
2OpmH-6	恒岡 洋右	内側視索前野性の二型核における <i>Moxd1</i> 陽性細胞の解剖学的解析
2OpmH-7	緒方久実子	齧歯類の尾側線条体におけるドーパミン受容体D1及びD2の分離発現領域
2OpmH-8	宮本 雄太	マウス線条体および脚内核におけるCB1 receptorの免疫組織化学的特徴

2019年3月29日(金)

QB会場 [2FメインホールA]

13:00~15:00 神経系グリア・行動

座長：相澤 秀紀(広島大学 医歯薬保健学研究科 神経生物学)

浅沼 幹人(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経機構学分野)

演題番号	発表者名	演題名
3OpmB-1	小西 博之	ミクログリアの食能低下はアストロサイトにより補完される
3OpmB-2	井上 浩一	ミクログリアの活性に与えるフラクタルカインシグナルの影響
3OpmB-3	香川 慶輝	脂肪酸結合蛋白質FABP7とATP-citrate lysis (ACLY) の相互作用による核内Acetyl CoAの量的調節機構
3OpmB-4	板東 良雄	MP101およびMP201は多発性硬化症モデルにおける脱髄と軸索障害を抑制する。
3OpmB-5	甲斐 信行	モノアミン神経操作誘発性の社会行動異常に関わる脳部位の解析
3OpmB-6	深澤 元晶	β 2-microglobulin欠失マウスの網羅的行動解析と精神刺激薬への反応性の評価
3OpmB-7	Lucila Emiko Tsugiyama	Prenatal thalidomide increases neuronal activity in auditory-related areas: autism model rat study
3OpmB-8	Momo Morikawa	The molecular motor KIF21B mediates synaptic plasticity and fear extinction by terminating Racl activation
3OpmB-9	江藤みちる	自閉症に併発する嗅覚過敏は抑制性ニューロンが関与する：自閉症モデルラットを用いた解析

□C会場 [2FメインホールB]

13:00~14:00 リンパ

座長：向井 加奈恵(金沢大学 医薬保健研究域保健学系 看護科学領域)

演題番号	発表者名	演題名
30pmC-1	佐藤健太郎	下部直腸を中心としたヒト骨盤内リンパ管系の顕微解剖学的検討
30pmC-2	中谷 壽男	マウス集合リンパ管結紮後に出現する迂回路の特徴
30pmC-3	大塚 裕忠	ヒスタミン欠損マウスにおける造血・リンパ性器官の形態学的研究
30pmC-4	荻野 龍平	リンパ浮腫モデルマウスを用いたリンパ管新生誘導因子に関する検討
30pmC-5	清水 一彦	DNFB接触過敏反応におけるポドプラニンの役割

14:00~15:00 心臓・血管

座長：八代 健太(京都府立医科大学大学院医学研究科 生体機能形態科学部門・解剖学)

演題番号	発表者名	演題名
30pmC-6	島田 達生	ヒト心臓における作業心筋と刺激伝導系の細胞構築と介在板
30pmC-7	八代 健太	SoxF型Sry 関連転写因子SOX17 のマウス心内膜前駆細胞での発現と心臓形態形成における機能
30pmC-8	長瀬 美樹	腎糸球体や心血管におけるメカノ感受応答機構の解析
30pmC-9	木田雄二郎	ストレスによる血管内皮細胞の老化は組織傷害を増悪させる
30pmC-10	大滝 博和	血管特異的アクアポリン1 遺伝子導入マウスの熱中症に対する効果

□D会場 [2F中会議室201A・B]

13:00~15:00 癌・細胞・研究法

座長：和栗 聡(福島県立医科大学医学部 解剖組織学講座)

後藤 薫(山形大学医学部 解剖学第二講座)

演題番号	発表者名	演題名
30pmD-1	三沢 彩	癌の骨転移に関与する lncRNA の分子解剖学的解析
30pmD-2	柴田 雅朗	マウス乳癌転移におけるリンパ節での転移前ニッチの形成マウス乳癌転移におけるリンパ節での転移前ニッチの形成
30pmD-3	柴田 恭明	ミャンマー国肝細胞がん症例におけるBcl9 発現の病理学的意義
30pmD-4	植村 武文	Clathrin adaptor complex-1 regulates the endosomal sorting of EGFR and cell growth
30pmD-5	董 暁敏	免疫組織化学染色法を用いた透過型電子顕微鏡によるマウス褐色脂肪細胞UCP1蛋白質の細胞内局在
30pmD-6	藤原 研	ラット下垂体前葉におけるC型ナトリウム利尿ペプチド(CNP)発現細胞の同定
30pmD-7	小川 和重	常在マクロファージの継代培養・増殖法とマーカー分子の発現性状
30pmD-8	鶴谷 真悠	開発した継代培養法で増殖させた肺常在マクロファージにおけるマーカー分子の発現性状
30pmD-9	中村 教泰	多機能有機シリカナノ粒子を用いたメソスコピック・マルチモーダルイメージング
30pmD-10	春田 知洋	SiN膜を用いた新規光学-電子相関顕微鏡法の開発SiN膜を用いた新規光学-電子相関顕微鏡法の開発

□E会場 [3F中会議室301B]

13:00~15:00 生殖器

座長：伊藤 千鶴(千葉大学大学院医学研究院 機能形態学 生殖生物医学)

小林 純子(北海道大学大学院医学研究院 組織細胞学教室)

演題番号	発表者名	演題名
30pmE-1	王 珺曉	マウス胎盤に特異的に発現している長鎖ノンコーディングRNAの検索
30pmE-2	串田 良祐	臍帯組織由来Muse細胞の栄養膜細胞への分化の可能性
30pmE-3	小林 純子	ヒト黄体の機能制御には糖脂質が重要である
30pmE-4	小林 裕貴	エピジェネティックな機構を介した精子発生制御メカニズムの解析
30pmE-5	佐藤 俊之	マウス精巣における精細管上皮周期および周期波の可視化
30pmE-6	伊藤 千鶴	抗先体後部鞘抗体MN13を使った新しい精子機能評価法
30pmE-7	Nabil Eid	Acute ethanol exposure upregulates autophagy in Sertoli cells: <i>in vivo</i> and <i>in vitro</i> studies
30pmE-8	仲田 浩規	マウス精巣輸尿管・上尿管の三次元構造

□F会場 [3F中会議室301A]

9:00~11:00 骨・軟骨

座長：吉子 裕二(広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯学講座 硬組織代謝生物学研究室)

岡村 裕彦(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔形態学分野)

演題番号	発表者名	演題名
30amF-1	佐藤 萌	光遺伝学ツールBACCSを用いた骨芽細胞分化メカニズムの制御
30amF-2	柴田 俊一	マウス gonial bone 発生過程とつち骨初期骨化部位に関する観察
30amF-3	中野 将志	シングルセル解析から見た骨芽細胞の多様性と脂肪細胞分化転換能
30amF-4	是澤 智久	「筋-腱-骨複合体」形態形成メカニズムの解明：Sox9 および scleraxis の発現局在と役割に関する考察
30amF-5	矢野 十織	ゼブラフィッシュの鰭における骨連結部の組織学的形態と形成機構
30amF-6	宮本 幸奈	<i>Rankl</i> 遺伝子欠損マウスにおける破骨細胞様大型細胞の組織学的・微細構造学的検索
30amF-7	Shen Zhao	Histological assessment of bone specific blood vessel in long bone by intermittent PTH administration
30amF-8	寺町 順平	TAK1阻害は腫瘍と微小環境との相互作用を遮断し腫瘍進展・骨破壊病変形成を抑制する
30amF-9	邱 紫璇	<i>Toll like receptor (TLR) 2</i> 遺伝子欠損マウスの破骨細胞における組織学的検索
30amF-10	池亀 美華	卵巣摘出ラットの骨粗鬆化における副甲状腺ホルモンとメラトニンの併用効果

13:00~15:00 口腔・歯

座長：沢 禎彦(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能再生・再建科学専攻 口腔・顎・顔面機能再生制御学講座 口腔機能解剖学分野)

依田 浩子(新潟大学大学院歯学総合研究科 顎顔面再建学講座 硬組織形態学分野)

演題番号	発表者名	演題名
30pmF-1	岡村 裕彦	歯周病原菌が感染したマクロファージが放出するエクソソームには病原因子やヒストン蛋白が含まれる
30pmF-2	清野 雄多	機械学習による残存歯列認識モデルの開発

30pmF-3	波田野悠夏	退化傾向をもつ上顎側切歯と他の歯の大きさの相関の検討
30pmF-4	加藤 彰子	肥厚したセメント質の電子プローブマイクロアナライザ(EPMA)による元素分布解析
30pmF-5	Masato Ota	Amelogenin X impacts age-dependent increase of frequency and number in labial incisor grooves in C57BL/6
30pmF-6	依田 浩子	肥満型糖尿病モデルTSODマウスにおける口腔組織の経時的変化
30pmF-7	井上 孝二	ラット歯肉における弾性線維系の機能的役割について
30pmF-8	近藤信太郎	台湾先住民ヤミ族の下顎第一大臼歯の歯冠サイズ

□G会場 [3F中会議室302B]

9:00~11:00

細胞生物学

座長：寺田 純雄(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 神経機能形態学分野)
亀高 諭(名古屋大学医学部 保健学科理学療法学専攻)

演題番号	発表者名	演題名
30amG-1	山崎 正和	数理モデルを用いた平面内細胞極性の解析
30amG-2	Takayuki Onai	Canonical Wnt and Notch signaling regulate animal vegetal axial patterning in the cephalochordate amphioxus
30amG-3	後藤 英仁	組織特異的四倍体化マウスの解剖学的解析 -細胞の多核化と個体老化の連関-
30amG-4	杉崎 綾奈	新規アクチン蛍光偏光プローブの開発
30amG-5	三宅 克也	骨格筋線維膜修復に必要なMICAL1とアクチン脱重合
30amG-6	中倉 敬	下垂体ACTH産生細胞における α チューブリンアセチル化修飾の機能解析
30amG-7	亀高 諭	クラスリンアダプターGGA1による骨格筋分化制御機構の解析
30amG-8	松尾 和彦	一次繊毛タンパク質CEP290/NPHP6は、細胞運動と接着を制御する
30amG-9	小笠原裕太	長時間飢餓時のオートファジーにおける膜脂質供給機構
30amG-10	谷田 任司	転写共役因子PGC1 α スプライシング・バリエーションの細胞内動態とその生理機能解析
30amG-11	城戸 瑞穂	口腔粘膜の創傷治癒への温度感受性イオンチャネルの関与

13:00~15:00

肉眼解剖・比較解剖・人類

座長：五十嵐 由里子(日本大学松戸歯学部 解剖学講座)

田松 裕一(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 解剖法歯学分野)

演題番号	発表者名	演題名
30pmG-1	豊嶋(青山)典世	グリオキサル系・ホルマリン代替固定液・ALTFix [®] を用いた灌流固定ラットの早期における固定性の評価
30pmG-2	渡部 功一	3DISCO法を応用した骨の透明化標本の作製
30pmG-3	易 勤	Morphogenesis of the ventral pancreas anlagen is related to derivation of the inferior pancreatic artery?
30pmG-4	田平 陽子	左下大静脈の一例
30pmG-5	品岡 玲	近赤外イメージングを用いたヒトリンパ系解剖研究
30pmG-6	加賀谷美幸	肺の体積と体サイズ、体幹プロポーション：CT画像による霊長類種間アロメトリ分析
30pmG-7	東島沙弥佳	尾長の異なる齧歯類3種における尾部形態形成過程の比較

30pmG-8	辰巳 晃司	東京都港区湖雲寺跡遺跡出土人骨に関する人類学的報告(概報) -大名・大岡家と上級旗本・永井家について-
30pmG-9	水嶋崇一郎	成長期の四肢プロポーション：縄文時代人・現代日本人・現代アメリカ人の比較

QH会場 [3F中会議室302A]

9:00~11:00 神経系運動・感覚

座長：藤谷 昌司(島根大学医学部 解剖学(神経科学))

堀 修(金沢大学 医薬保健研究域医学系 神経解剖学)

演題番号	発表者名	演題名
30amH-1	永田 健一	ECEL1/DINE遺伝子におけるミスセンス変異の <i>in vivo</i> 機能解析
30amH-2	高橋 光規	新規ケージド化合物による線虫神経活動の光制御
30amH-3	山口 菜摘	脳梗塞後の機能回復に運動が与える影響と樹状突起スパイン形態の変化
30amH-4	佐藤 恵太	非視覚性光受容タンパク質Opn5L1の分子組織化学的解析
30amH-5	Sawa Horie	Laminar-specific organization of the olfactory bulb, with reference to centrifugally noradrenergic, cholinergic, and serotonergic innervations
30amH-6	Emi Kiyokage	Effects by estrogen exposure colocalization of catecholamine synthesizing enzymes in the mouse olfactory bulb
30amH-7	上村 夢	上肢と頸部の筋紡錘の固有感覚を伝達する外側楔状束核から視床への投射の特徴
30amH-8	伊藤 諭子	Arf6活性化制御因子cytohesin2の局在解析と疼痛制御機構における役割
30amH-9	Yosuke Tanaka	The atypical kinesin KIF26A facilitates termination of nociceptive responses by sequestering focal adhesion kinase
30amH-10	重松 直樹	体性感覚野ミニバレル領域におけるパルプアルブミン陽性ニューロンの分布と形態の3次元解析

13:00~15:00 肝臓・消化器・教育法

座長：佐藤 哲二(鶴見大学歯学部 解剖・組織細胞学講座)

岩永 ひろみ(北海道大学大学院医学研究院 組織細胞学教室)

演題番号	発表者名	演題名
30pmH-1	黒田 範行	グリチルリチンによるオートファジー亢進作用の検討
30pmH-2	原 矢委子	四塩化炭素投与ラット肝炎モデルにおける肝星細胞活性化の検討
30pmH-3	宇留島隼人	肝細胞-肝星細胞間の接着結合喪失は肝星細胞活性化に寄与する
30pmH-4	木村 俊介	マウスSox8は腸管M細胞の成熟に必須であり、離乳後IgA産生の構築に関与する
30pmH-5	猪股 玲子	膵臓を対象とする組織学実習に用いる抗体の検討
30pmH-6	新見 隆彦	細胞組織学実習の事前・事後における自学自習環境構築のこころみ
30pmH-7	黒澤 一弘	コ・メディカル向け解剖学国家試験対策e-learningサイトの構築

一般演題（ポスター）

2019年3月27日(水) 13:00~13:30 『奇数番号』、13:30~14:00 『偶数番号』

2019年3月28日(木) 13:00~13:30 『偶数番号』、13:50~14:20 『奇数番号』

□ポスター会場 [1F展示ホールB]

細胞生物学

演題番号	発表者名	演題名
P-001	三木 玄方	TSNARE-1, an uncharacterized Syntaxin
P-002	北沢 祐介	ドナーT細胞のXCR1 ⁺ 樹状細胞による抗体産生応答
P-003	鈴木 倫毅	クラミジア感染に影響を及ぼす宿主細胞因子CBX1の解析
P-004	谷井 一郎	卵丘細胞が分泌するサイトカインおよび神経ペプチドによる受精の促進
P-005	吉村信一郎	EHBP1L1 新規結合分子の同定
P-006	Manatsu Morikawa	Cryo-EM structures reveal that kinesin-1 triggers conformational switching of microtubules as a base for polarized transport
P-007	加藤 一夫	電気刺激が細胞の形態と細胞骨格関連タンパク質に与える影響
P-008	Hideyuki Tanaka	細胞突起マグナポディアの分子形態学的解析
P-009	高井 啓	デザイナーRNA結合タンパク質の開発と内在性RNAの可視化・制御法への応用
P-010	上条 桂樹	スピニングディスク超解像顕微鏡による動物細胞収縮環形成機構の解析
P-011	岩野 智彦	一次繊毛長制御に関わるRab8結合タンパク質の機能解析
P-012	成田 啓之	新規外腕ダイニン調節分子CFAP70のドメイン機能解析
P-014	田村 直輝	高浸透圧ストレス下におけるWIPI2の後期エンドソーム局在について
P-015	林 弘之	創傷治癒過程におけるアポトーシスとM1,M2型マクロファージ
P-016	江上 洋平	TBC1D10Bはマクロファージにおける食欲抑制因子である
P-017	角田宗一郎	FIB/SEMを用いた三次元光電子相関顕微鏡解析によるオートファゴソーム関連構造体の解析
P-018	荒井 律子	ミトコンドリア構造の一部分を自食するマイトファジープロセスの微細形態学的解析
P-019	折井みなみ	オートファゴソーム膜脂質の電顕解析
P-020	三宅 言輝	糖尿病ラット舌下腺におけるアディポネクチン受容体の発現変動
P-021	山岸 直子	ランソプラゾールはNrf2/Ho1経路を活性化することによって肝細胞保護作用を示す
P-022	大崎 雄樹	核内脂肪滴形成に関与する新規分子の探索
P-023	Soltysik Kamil	Heterogeneous origin of nuclear lipid droplets in mammalian cells
P-024	Naparee Srisowanna	The effect of estrogen in lipid metabolism during male and female rat liver regeneration
P-025	東海林 悠	エネルギーストレス負荷条件下におけるゼータ型ジアシルグリセロールキナーゼ(DGK ζ)の機能解析

組織(筋肉・骨)

演題番号	発表者名	演題名
P-026	崎山 浩司	再生した筋線維とHigh mobility group box 1(HMGB1)との関係
P-027	金澤 佑治	老化が筋損傷後の線維芽細胞による基底膜再構築に与える影響
P-028	田口 大輔	遅筋のミトコンドリアにおけるアトラクチンの役割
P-029	Tomohiro Kurisaki	Searching the genes regulating myoblast fusion
P-030	松田 裕子	マウス頭蓋底軟骨におけるGlucose-regulated protein-78 (Grp78)に関する免疫組織学的検討
P-031	建部 廣明	軟骨内骨化過程におけるポリコーム群タンパク質Bmi1の局在
P-032	森本 康仁	リン酸三カルシウム(TCP)およびリン酸化プルラン(PPL)含有新規骨補填剤による新生骨誘導における組織学的解析
P-033	森谷 康人	<i>IL-6</i> 遺伝子欠損マウスの骨組織における組織化学的解析
P-035	Shalehin Nazmus	Potential of Gli1-positive cells in periodontal ligament to regenerate alveolar bone
P-036	藤川 芳織	マウス下顎頭軟骨発生過程におけるFGF受容体の発現に関する研究
P-037	小川 雄大	骨格筋再生過程におけるM1、M2マクロファージおよびTcf4の局在に関する免疫組織化学的検索
P-038	井上 知	骨修復過程における卵巣摘出の影響は骨幹端と骨幹部で異なる
P-039	山本知真也	副甲状腺ホルモン(PTH)単回投与後における骨の組織化学的変化・遺伝子発現の変化について
P-040	橋本 圭司	マウス大腿骨二次骨化における骨特異的血管と骨芽細胞・破骨細胞の局在変化
P-041	藤田 洋史	破骨細胞におけるロイコトリエン系の機能解析:CRISPR-Cas9を用いた <i>cysltr1</i> ノックアウトマウスの作製
P-045	三上 剛和	ポリリン酸の石灰化に対する多面的作用機序の解明
P-046	高橋 将人	一次および二次軟骨発生過程におけるMMPsおよびTIMPsの遺伝子発現パターンに関する研究
P-047	高野 優太	アロマトラーゼ阻害剤が滑膜に及ぼす影響
P-048	五十嵐-右高 潤子	骨組織のカルシトニン発現-哺乳類における検討
P-049	谷中竜之介	有尾両生類の胚発生過程における椎骨形成

組織(心・血管・リンパ)

演題番号	発表者名	演題名
P-050	佐々木 健	腹部大動脈瘤の進展に伴う血管周囲脂肪組織における脂肪細胞の変化とアディポカインの発現
P-051	佐野真理子	培養内皮細胞を用いた血管内皮細胞傷害時のGlycocalyxの変化とその意義
P-052	新美 健太	内皮細胞におけるFOXO1転写因子によるペリサイトの分化制御
P-053	横田 紘季	変動磁場を利用したラット心筋細胞の過冷却保存 -電磁場解析による印加磁場強度の検討-
P-054	村嶋 亜紀	薬剤誘導型遺伝子改変マウスを用いた頭部血管発生機構の解析
P-055	馴松 麻悠	ニワトリ胚における心外膜形成前心筋傷害モデルの修復過程
P-056	高瀬 悠太	生体内血管リモデリング:ライブイメージング解析からみる血管内皮細胞の挙動と血流との関係

P-057	山岸 敏之	ニワトリ胚心内膜床形成過程でのMsx1の役割：内皮－間葉形質転換における細胞周期の制御
P-058	齊藤絵里奈	小型魚類における新たなリンパ管描出法の開発
P-059	成田 大一	ヒト集合リンパ管における平滑筋の形態と神経・血管分布
P-060	岡野 大輔	リンパ管形態形成におけるAngiopoietin-2の機能解析
P-061	Rui-Cheng Ji	Comparison of lymphatic indexes in melanoma mouse models

組織(消化器)

演題番号	発表者名	演題名
P-062	林 徹	胎仔マウス顎下腺の脱メチル化シトシンとDNA脱メチル化酵素の発現解析
P-063	井関 尚一	マウス顎下腺におけるホスホジエステラーゼ2A (PDE2A)の発現と局在
P-064	玉村 亮	舌の創傷治癒におけるYAP・TAZの免疫組織化学的検索
P-065	小笠原悠大	舌癌におけるHigh mobility group box 1 (HMGB1)の関与
P-066	Tomoichiro Asami	Some Examples of the Evolutionary and Morphological Specialization of the Reptilian Tongue
P-067	Shin-ichi Iwasaki	Some Examples of the Evolutionary and Morphological Specialization of the Amphibian Tongue
P-068	芹川 雅光	高齢者の嚥下機能低下に関与する喉頭蓋の加齢変化における組織学的観察
P-069	山本 欣郎	ラット喉頭粘膜におけるGNAT3陽性化学受容細胞の形態
P-070	小林 裕人	ヒト胃生検組織を用いたエストロゲン産生細胞の同定
P-071	伊藤 隆雄	胃切除によるラット肝臓に及ぼす影響
P-072	平川 正人	ラット胃幽門前庭に分布するP2X3陽性神経終末の免疫組織化学的特徴
P-073	尾形 雅君	マウス小腸における腸上皮細胞間リンパ球 (IEL)の役割：粘膜固有層マクロファージとの相互作用
P-074	飯野 哲	c-Kitリガンドを産生する消化管筋層の線維芽細胞
P-075	佐藤 公俊	ラット小腸絨毛の基底膜にみられる「窓」：その薬物吸収における変化の検討
P-076	万谷 洋平	Serial Block face走査型電子顕微鏡を用いたラット回腸粘膜における単核食細胞系列の細胞の三次元的観察
P-077	菅原 大介	腸管杯細胞の分化成熟に伴う糖タンパク質の変化
P-078	日野真一郎	ヒト大腸がん細胞のミトコンドリア形態に及ぼすポリメトキシフラボンの効果
P-079	溝田 知香	ポリメトキシフラボンによるWnt/ β -カテニン経路依存性大腸がんの抑制機序解明
P-080	堀口 和秀	術後イレウスモデルマウスにおける腸筋層の組織学的解析
P-081	宮本(菊田) 幸子	<i>Apc^{Min/+}</i> マウス大腸の腺腫形成領域におけるICCの変化
P-082	小山 佳久	潰瘍性大腸炎の新しい治療薬の開発
P-083	勝村 啓史	メダカ消化管でみられるPlasticity-first evolutionの分子メカニズムとその集団遺伝学的プロセス
P-084	小林 大介	腸管閉鎖を示すメダカ突然変異体の解析 -細胞死とEMTに関する検討-

組織(生殖)

演題番号	発表者名	演題名
P-085	宮宗 秀伸	幼少期ストレスが引き起こすマウス雄性生殖器系への影響
P-086	上條 明生	マウス精細管におけるシグナル蛋白Lin7の局在と膜骨格蛋白との関係
P-087	寺山 隼人	ネオニコチノイド系農薬経口曝露による幼若マウス精巣への影響
P-088	Qu Ning	The different effect of administration of traditional Japanese medicines alone or in combination on busulfan-induced aspermatogenesis.
P-089	増田 知之	有機ヒ素化合物ジフェニルアルシン酸は胎盤を經由して母体から仔に移行する
P-090	石井 寛高	恒常的活性化能を持つエストロゲン受容体 α 変異体の機能とその役割
P-091	久本 芽璃	卵巣摘出マウスにおける抗RANKL抗体および抗Sema4d抗体の顎堤吸収抑制効果の検証
P-092	日下部 健	マウス胎盤における補体抑制因子の動態変化
P-093	下川 哲哉	ラット卵管におけるプロサポシンとプロサポシン受容体の分布
P-094	向後 寛	マウスHORMAD2のリン酸化による対合不全チェック機構の抑制的制御

組織(腎臓)

演題番号	発表者名	演題名
P-095	鈴木ちぐれ	腎近位尿細管におけるオートファジー関連因子Atg7の役割について
P-096	康 徳東	低真空走査型電子顕微鏡を用いた実験的ラットHeymann腎炎モデルにおける糸球体係蹄基底膜傷害の検討
P-097	Hironobu Nakane	Histological analysis of kidneys in <i>Xpg</i> null mice

組織(その他)

演題番号	発表者名	演題名
P-098	藤田 恵子	細胞膜ナノチューブによるヒト肝芽腫細胞間の連絡
P-099	澤 智華	核酸による創傷治癒効果の組織学的検討
P-100	Hiroki Otani	Role of interkinetic nuclear migration in the organogenesis and histogenesis of the epithelial tubular structures
P-101	古賀 夢乃	ゼブラフィッシュ尾鰭をモデルとした形態成長におけるプロポーション制御機構の解析
P-102	北河 憲雄	ケラチノサイト細胞塊形成に対する抗菌ペプチドNisinの作用
P-103	新谷 明里	表皮におけるメラノコルチン5受容体の機能解析
P-104	吉岡 年明	肝細胞におけるHeregulin産生の機序についての検討
P-105	小森 忠祐	肝脂肪滴形成における果糖の過剰摂取の影響
P-106	浅野 義哉	脂肪組織由来間葉系幹細胞を主体とした人工脈管組織の構築と移植
P-107	鈴木 良地	パイエル板胚中心マクロファージにおける表皮型脂肪酸結合タンパク質の機能
P-108	土生田宗憲	REIC/ Dickkopf3 (Dkk3)の副腎における機能解析
P-109	田中 進	副腎自家移植片再生へのDHHの関与
P-110	上原 清子	脾洞内皮細胞におけるプロテアーゼ活性化型受容体(PAR)-1とPAR-2の局在
P-111	伊藤 正孝	マウスにおけるハーダー腺とハーダー腺化涙腺の比較検討

P-112	Farzana Islam	Age- and sex-related alteration of prosaposin and its receptors in the lacrimal glands of rats
P-113	中野 知之	ε 型ジアシルグリセロールキナーゼ欠損による脂肪組織リモデリングの解析 -寒冷暴露による変化-
P-114	吉川 究	ヤツメウナギのビタミンA貯蔵細胞
P-115	尾之上さくら	食品添加物の繰り返し投与によるヒト小児由来神経芽細胞腫細胞の形態学的変化
P-116	西楨 俊之	"Pelvic-fin brooding"(腹ビレ保育)するエバーシメダカの微細形態学的な検討
P-117	Shuichi Hirai	The hemoglobin affinity of carbon monoxide in the ultra-fine bubble
P-118	伊藤 裕子	高転移性マウス乳癌が分泌するエクソソームの生物学的特徴
P-119	小阪美津子	ヒト腫瘍におけるPOU5F1とPOU5F1-PG1の役割の違い

受精・発生

演題番号	発表者名	演題名
P-120	當銘 幸貴	ROR γ t過剰発現マウスにおけるpoly(I:C)誘導性流産率の上昇
P-121	年森 清隆	EQUATORIN/SPESP1ダブルノックアウト雄マウスの妊孕能力の減少
P-122	Kimiko Yamamiya	Function of prosaposin in the testis
P-123	前川真見子	マウス生殖腺の性分化過程における転写因子SF-1の役割 -第2報-
P-124	坂本 信之	ニワトリ胚を用いた発生時温度低下による発生異常の形態学的解析
P-125	甲斐 理武	初期形態形成におけるparaxial protocaderin (PAPC)の調節と細胞運動制御機構の解析
P-126	高野 和敬	原腸胚形成における胚葉特異的な細胞運動の制御機構
P-127	辰巳 徳史	発生期横隔膜の初代培養法の確立と部位別レチノイン酸応答能の比較解析
P-128	竹内 理華	顎顔面口腔領域の発生におけるShhシグナルの役割
P-129	川嶋(大宅)芳枝	鳥類特異的尾部構造の比較発生学的解析
P-130	和田 直之	口窩天井部に注目した、マウス胚前部頭蓋底軟骨の初期発生
P-131	北村 啓	胎生期マウスにおける喉頭軟骨発生、形成の3次元構造解析
P-132	藤井 瀬菜	ヒト胚子期における気管支分岐形成の3次元解析
P-133	金橋 徹	胎児期初期における骨盤形成の解析

神経発生

演題番号	発表者名	演題名
P-134	國井 政孝	大脳皮質および小脳の発生における細胞内小胞輸送関連分子の機能解析
P-135	澤田 和彦	basal radial gliaの自己複製により生じたニューロンの標識と追跡
P-136	篠田 友靖	細胞間の「力」の授受が、神経系前駆細胞の秩序だった運動と大脳発生に重要である
P-137	齋藤加奈子	大脳新皮質の腹側方向への拡張的形成には胎生初期プレプレートニューロンの腹側移動が物理的に貢献する
P-138	Yuko Gonda	Molecular mechanisms of laminar specific dendrite development of neocortical pyramidal neurons
P-139	Satoshi Yoshinaga	FlashTag technology reveals areal differences in neuronal migration and positioning in the cerebral cortex of developing mice

P-140	瀧 公介	Deep LearningによるDabIノックアウトマウス大脳皮質の判別－事前学習済みネットワークへの転移学習
P-141	江角 重行	中枢神経系におけるVGAT欠損は致死性の発生異常を起こす
P-142	北澤 彩子	異所移植による発生期のマウス海馬CA1及び大脳新皮質の移動についての解析
P-143	柏木 太一	胎生期海馬における神経幹・前駆細胞形成および神経新生機構
P-144	大山 恭司	Temporally coordinated expressions of Zeb1 and Scratch2 during the course of granule neuronal differentiation in mouse dentate gyrus
P-145	川添亮太郎	大脳原基深部「S期ゾーン」のライブイメージング－S期の開始、S期細胞の動きに関する解析－
P-146	渡邊 潤	PACAPによる神経幹細胞のラジアルグリアを介したアストロサイトへの分化誘導作用
P-147	渡邊 裕二	視蓋円形核投射を形成する視蓋遠心路ニューロンの発生と移動
P-148	松本 英子	皮質脊髓路ニューロンにおけるネトリン-1作用の解析
P-149	千葉 映奈	胸鱗原基除去後のメダカ脊髄運動神経の発生
P-150	向笠 勝貴	Foxp1転写制御領域におけるレチノイン酸応答配列の探索と種間比較
P-151	Md Sakirul Islam Khan	Prosaposin derived 18-mer peptide promotes neural tube regeneration in a chicken model of spina bifida aperta

神経系(神経解剖)

演題番号	発表者名	演題名
P-152	東 森生	ポリプテルス類とチョウザメ類の脳および下垂体におけるメラニン凝集ホルモン免疫陽性反応の局在
P-153	久富 理	くも膜顆粒中にリンパ管の構成成分が存在する
P-154	黒田 一樹	凍結切断レプリカ標識法と免疫タグノックインを組み合わせた神経細胞におけるNa ⁺ /K ⁺ -ATPase α 3の定量的膜上分布解析
P-155	中町 智哉	ゼブラフィッシュにおけるPACAP1 とPACAP2の脳内分布
P-156	Shil Subrata	Role of mitochondrial complex 1 and its subunit Ndufs4 in the regulation of glial and neuronal mitochondrial morphology and function
P-157	小田 哲子	視床皮質路による内側前頭前皮質活性化システムの解析
P-158	荻部 冬紀	ラット大脳皮質運動野と前頭前野から大脳基底核への投射と基底核内の小領域・細胞種との関係
P-159	Munenori Kanemoto	Functional cell clusters are situated asymmetrically in the ventral telencephalon
P-160	Van Kooten Nienke	Anatomical analysis of neuropeptide Y neurons in the nucleus accumbens.
P-161	山口 剛	メチルアゾキシメタノール処理による小頭症モデルラットの扁桃体外側基底核ではパルブアルブミン陽性細胞数が減少している
P-162	Yosuke Arima	Lateral parabrachial neurons innervate orexin neurons projecting to brainstem arousal areas in the rat
P-163	橘 篤導	創作活動に伴う前頭前野の解剖学および機能的役割とその評価
P-164	柴田 秀史	ウサギ膨大後皮質におけるvasoactive intestinal polypeptide陽性構造の分布
P-165	宮下 俊雄	脳梁膨大後部皮質における樹状突起束形成に関わる分子メカニズム
P-166	石田 裕保	APC1638Tマウスにおける腰部脊髄灰白質の形態学的異常
P-167	椋田 崇生	魚類を用いた咽頭期嚥下の中枢調節機序モデルの構築

P-168	Mitsuhiro Nito	The frequency of vibration affects the recovery of the post-vibration depression of monosynaptic Ia facilitation in the human upper limb
P-169	横田 茂文	孤束核グルタミン酸作動性ニューロンによる呼吸循環調節
P-170	山口 剛史	概日リズム発振におけるラット脈絡叢の機能の解析
P-171	Tomiko Yakura	Visual recognition of mirror, video-recorded, and still images in rats

神経系(視床下部・海馬)

演題番号	発表者名	演題名
P-172	升本 宏平	マウスHAP1陽性嗅覚遊走性胎生細胞の胎生期脳内移動形態とHAP1欠損マウスにおけるGnRH陽性細胞脳内移動
P-173	渡辺 雄貴	メスラット腹内側核(VMH)におけるエストロゲン受容体 α (ER α)と結合する遺伝子の探索: 発情行動の発現メカニズム解明を目指して
P-174	平山 将也	鍍銀陽性小体を指標とするマウス室傍核の形態学的研究
P-175	肥後 心平	ラット視床下部におけるNPFF受容体マッピングと受容体発現細胞の神経化学特性の同定
P-176	尾崎紗恵子	ラットの脳におけるKisspeptin受容体mRNAの発現の雌雄差およびエストロゲンに対する応答性に関する組織学的研究
P-177	金谷 萌子	ラットの視床下部神経核におけるエストロゲン受容体 β の神経化学特性の同定
P-178	國村 有弓	エストラジオール暴露が黄体形成ホルモン分泌と視床下部前腹側室周囲核キスペプチンニューロンのエストロゲン受容体 α の発現に与える影響
P-179	澤井 信彦	ラット視床下部室傍核の脳室周囲オキシトシンニューロンへのタキニン類ニューロキニンB入力と機能的分類に関する免疫組織学的解析
P-180	石原 義久	背側海馬台の観察に適した切片作製法: 冠状断・矢状断・長軸直交断切片の細胞構築比較
P-181	木南利栄子	ヒト海馬における分節的層構造と血管走行の三次元的解析
P-182	本多 祥子	マーモセットにおける海馬体-海馬周辺皮質領域間線維連絡
P-183	篠原 広志	Two distinctive dorsal and ventral pathways form dentate granule cell layer
P-184	Islam Md Nabiul	Novel utility of HAP1-immunoreactivity in areal and laminar demarcation of the retrosplenial-retrohippocampal area in adult rat brain
P-185	山田 純	海馬のペリニューロナルネット様PSA-NCAMはCCKニューロン周囲に形成され、セロトニン伝達に関与する
P-186	濱崎佐和子	血中アンギオテンシンII濃度の上昇が海馬血液脳関門の透過性に与える効果

神経系(感覚)

演題番号	発表者名	演題名
P-188	須藤 則広	成体マウス網膜初代培養におけるMüller cellの細胞周期再進入と遺伝子発現変化の解析
P-189	齋藤 文典	網膜再生に向けたAAVベクターの作製とMüller細胞への遺伝子導入の検討
P-190	蔭池かおり	ラットMüllerグリアによるフォスファチジルセリンの認識と増殖の開始
P-191	早川 亨	光傷害ラット網膜における神経細胞再生の検討(第三報)
P-192	平原 幸恵	視神経損傷モデルにおける網膜の環境とリン脂質分子種の変化
P-193	早川るり子	MNU誘発網膜変性マウスモデルにおける脈絡膜毛細血管板内皮細胞の早期形態的变化とその意義

P-194	實石 達也	背側と腹側の視覚伝導路を連絡する神経伝導路の白質解剖
P-195	中牟田祥子	カメの嗅覚器における転写因子Bcl11bの発現解析
P-196	村上志津子	嗅神経伸長に先立って移動する嗅ブラコード由来移動細胞の動態
P-197	Zhou Ruyun	Critical Role of Kinesin Superfamily Protein 26A in the Development and Function of the Main Olfactory System
P-198	田口 勝敏	脳虚血モデルを用いた嗅球傍糸球体細胞に高発現する α -シヌクレインの機能解析
P-199	Keita Satoh	Diversity of GABA-immunoreactivity in interneurons of mouse olfactory bulb
P-200	向後 晶子	マウス内耳コルチ器の収斂伸長過程でPAR3は伸長ジャンクションに局在する
P-201	Shouichiro Saito	Expression patterns of vesicular glutamate transporters and nicotinic acetylcholine receptor subunit alpha 9 mRNAs in the chick inner ear
P-202	勝山 裕	<i>reeler</i> マウス脳聴覚伝導路における髄鞘構築異常
P-203	熊本 奈都子	マウス味蕾における酸感受性イオンチャネルの発現
P-204	Yusuke Ohmichi	Therapeutic effects of diclofenac, pregabalin, and duloxetine on disuse-induced chronic musculoskeletal pain in rats
P-205	大久保正道	脊髄後角神経回路におけるmGluRの発現解析と炎症性疼痛との関連
P-206	杉生 真一	吻腹内側延髄のセロトニン作動性ニューロンが及ぼす顔面部の疼痛制御
P-207	古田 貴寛	三叉神経系感覚情報処理における一次感覚野への皮質内線維投射
P-208	上 勝也	運動による鎮痛(Exercise-induced hypoalgesia)と扁桃体との関係
P-209	奥田 教宏	心理社会的ストレス下における侵害刺激による疼痛関連脳領域のc-Fos発現について
P-210	Kwankaew Nichakarn	Betanin (red beetroot extract) attenuates mechanical allodynia via inhibition on microglial activation in the neuropathic pain model in mice
P-211	奥田 洋明	痛覚過敏形成におけるHedgehogシグナルの役割の解明
P-212	大道 美香	身体不活動による自発痛関連行動と不快情動関連応答 -扁桃体基底外側核の活性化と遊離ドパミンの変化-
P-213	阿閉 泰郎	ハトの体性知覚高外套の高密細胞部および介在部の投射

神経系(グリア細胞)

演題番号	発表者名	演題名
P-214	森田 茜	アストロサイトの発達抑制が血管形成に及ぼす影響：新生仔マウスにおける検討
P-215	清水 千草	脊髄におけるグリシントランスポーター1 (GlyT1)の発達変化
P-216	Chunying Yang	ラット第三脳室底の上皮細胞表層に局在するGFAP陽性細胞集団とその特殊な突起伸長例に関する報告
P-217	辰巳 晃子	Olig2アストロサイトの脳内分布と抑制性シナプスとの関与
P-218	備前 典久	新規Olig2結合因子によるオリゴデンドロサイト前駆細胞維持機構の解明
P-219	田中 達英	脳梁におけるオリゴデンドロサイトの構造的不均一性
P-220	宮崎 啓史	脱髄疾患におけるアストロサイトの脂肪酸結合蛋白質FABP7の機能的役割の検討
P-221	大籠 友博	白質障害モデルマウスにおける成体海馬神経新生の抑制とその治療法の探索
P-222	目黒 玲子	ミクログリアの先天性髄鞘形成不全に対する反応の組織化学的解析
P-223	江原 鮎香	慢性進行性ドーパミンニューロン変性におけるミクログリアの“負の作用”

神経系(末梢神経)

演題番号	発表者名	演題名
P-224	岩永ひろみ	ラット頬ひげ動き受容器周辺の星形シュワン様細胞におけるCa信号の生成と伝播 - 高速2光子励起顕微鏡による解析 -
P-225	Satomi Ebara	Relationship between Morphology and Responses of Ruffini-like endings.
P-226	藏本 博史	ラット食道および脊髄神経節におけるTRPV1免疫活性の分布
P-227	横山 拓矢	ラット頸動脈小体における小胞型スクレオチド輸送体VNUTの免疫組織化学的分布
P-228	日下部辰三	ラット頸動脈小体におけるVMAT1およびVMAT2の局在
P-229	今井 元	頭部神経堤細胞(NCC)の形成と移動を攪乱する因子による摂食・嚥下障碍の発症機序の解明
P-230	井村 幸介	シクリッド咽頭顎に分布する末梢神経の中樞連絡について
P-232	菊池 真	短時間の低グルコース・低酸素が軸索内のミトコンドリアに与える影響
P-233	Nobutaka Hirokawa	KIF1B β mutations detected in hereditary neuropathy impair IGF1R transport and axon growth
P-234	吉岡 望	末梢神経系における <i>dystonin</i> 遺伝子トラップによる遺伝性感覚性自律神経性ニューロパチー6型の新規モデル動物の確立
P-235	秋元 義弘	糖尿病モデルGKラットの坐骨神経、網膜における糖修飾アクチンの局在
P-236	木戸 玲子	水浸ストレス負荷ラットにおける膵島内微小循環系による血糖調節機序に関する免疫組織化学的解析：交感神経系の役割について
P-237	前田 誠司	腎臓における交感神経終末の分布様式とその形態について
P-238	Ahmad Faisal Amiry	Immunohistochemical study of somatostatin-immunoreactive nerve structures in the rabbit large intestine
P-239	兼清 健志	ラット終糸の構造と中心管上衣細胞の解析

神経系(損傷・神経変性)

演題番号	発表者名	演題名
P-240	水谷 謙明	脳梗塞ラットへの訓練・薬剤併用療法と脳内リン酸化タンパクの変動
P-241	大江 総一	虚血脳におけるCYP7A1発現制御メカニズムの解析
P-242	濱田 剛	低酸素低グルコースストレスに対するゾニサミドの神経保護効果の分子生物学的解析
P-243	田中 貴士	脳損傷後の機能回復における自発運動とチロシン脱リン酸化酵素の役割
P-244	松田 修二	アルツハイマー病抵抗遺伝子BRI2に関連するRPDX1の作用
P-245	井上由理子	Mnイオンの神経活動依存的な神経細胞内への取り込みと排出に関する解析
P-246	吉川 雅朗	ALSモデルマウスを用いた脊髄微小環境の早期変化の解析
P-247	黒瀬 智之	微小重力環境培養間葉系幹細胞が損傷脊髄の運動機能におよぼす影響
P-248	新井 信隆	中枢神経系の組織標本作成メソッドについてのナレッジマネジメント
P-249	周 麗	カルボキシペプチダーゼドメインをコードするエクソンを欠失するNnalノックアウトマウスはプルキンエ細胞変性を引き起こす。
P-250	Oliva Trejo Juan Alejandro	Monitoring of autophagy activity in Purkinje cells using pHluorin-mKate2-hLC3B mice
P-251	福島菜奈恵	舌下神経切除後のニューロン細胞死
P-252	小林希実子	末梢神経損傷後の脊髄後角neuronで増加するBDNF
P-253	鍋加 浩明	培養細胞における神経栄養因子プロサボシンの細胞内動態

P-254	Umaru Banlanjo Abdulaziz	Fatty acid binding protein 7 (FABP7) promotes glioma cell proliferation through modulation of Wnt/ β -catenin signaling
P-255	中川 舜介	L-ドパ神経系の分布と分子解剖学的特性に関する検討
P-256	橋本 隆	成体ラット脳におけるムスカリン受容体M2の局在解析
P-257	大橋 晶子	テトラヒドロピオプテリンのプロドラッグ(セピアプテリン)投与による脳内セロトニン生成活性の促進
P-258	李 金旻	免疫活性化母体から産まれたマウスにおけるセロトニン神経発達異常

神経系(脳発達・精神)

演題番号	発表者名	演題名
P-259	宮崎 育子	妊娠・授乳期にエポキシ樹脂曝露した新生仔マウスの脳発達に関する組織学的・行動学的解析
P-260	Zhou Qian	妊娠ストレスと咀嚼運動による胎盤と仔マウス海馬のストレス関連因子の発現変化
P-261	中村 美佳	新生仔期の養育母タイプの違いが脳内 corticotropin-releasing factor ニューロンの分布に及ぼす影響
P-262	井口 理沙	Neonatal social isolation induces immature spines in layer 2/3 neurons of the somatosensory cortex <i>in vivo</i>
P-263	大河原 剛	乳幼児突然死症候群モデルラットの橋・延髄における遺伝子発現
P-264	別所 親房	孵化(発声)前後のニワトリ脳における音声関連遺伝子FoxP2とZENK(EGR1)発現
P-265	臼井 紀好	社会性の形成に関わる神経基盤の探索
P-266	久岡 朋子	自閉症関連遺伝子Kirrel3の小脳における発現と小脳ピンスー構造形成における役割
P-267	小山 友香	ラットの社会的相互作用がトリメチルスズの海馬毒性に及ぼす効果
P-268	山本 悠太	The oral administration of HYA reduced the anxiety-like behavior in Wistar male rats
P-269	近藤 誠	5-HT ₃ 受容体を介する新たな抗うつメカニズム
P-270	杉山 奈実	うつ病モデルマウスの意思決定：ハイコストハイリターン/ローコストローリターンの選択
P-272	藤川理沙子	ケタミン投与マウスの海馬ミクログリアの解析から統合失調症の病態を理解する

肉眼解剖

演題番号	発表者名	演題名
P-273	内村 康寛	系統解剖における内臓逆位体の観察の一例
P-274	周 明	上腕二頭筋長頭の筋束欠損の報告
P-275	林 春樹	全内臓逆位の1例
P-276	岡本 圭史	解剖前CT画像と解剖所見の対比 - 低位過剰腎動脈を中心に -
P-277	金澤 潤	肺分葉異常の2例
P-278	Eiji Notsu	Persistent left superior vena cava: a case report
P-279	明石 英雄	破格を作り出す遺伝子メカニズムの解明に向けた破格調査
P-280	矢野 航	左側完全型重複腎盂尿管の一例
P-281	海藤 俊行	高齢者における食道裂孔ヘルニアの発症原因に関する解剖学的検討
P-282	Cho Azuma	Characteristics of Mineral Accumulation in the Monkey Lungs
P-283	宮脇 佳子	卵円窩の年齢別形態の特徴

- P-285 西 啓太 仙腸関節の形態と機能に関する研究
- 3次元解析における腸骨耳状面形態の性差の検討 -
- P-286 佐藤 巖 ヒト耳管狭窄部のCBCT解析
- P-287 滝口 昌親 ヒト下顎管側枝における解剖学的研究 - 分布と組織の新規解析 -
- P-288 森 三郎 回旋腱板筋の起始腱・停止腱の形態学的特徴
- P-289 森島 遥平 単離筋標本を用いた上腕三頭筋の形態 - 特に停止腱に着目して -
- P-290 Takuya Yoshimoto
Modulation of biceps brachii motoneuron excitability by group I afferents of the middle and posterior parts of the deltoid in humans
- P-291 池澤 秀起 短母趾伸筋・短趾伸筋の起始部と下伸筋支帯・周辺靭帯の関係性
- P-292 高村 敬子 Tensor of the Vastus Intermediusの肉眼解剖学的検討
- 死後単純CT画像とともに -
- P-293 木村 直明 単離筋標本を用いたヒラメ筋の構築についての研究
- 前面から見たヒラメ筋内部の筋構造 -
- P-294 掛川 晃 後距腓靭帯(PTFL)の前下方部線維は前距腓靭帯(ATFL)と連続する
- P-295 姉帯 飛高 大殿筋の筋構築的解析
- P-296 高橋 亮 母指矢状索の機能解剖学的検討 - 短母指伸筋腱停止部位の個体差に注目して -
- P-297 角田 佳折 ヒト、ウマ、イヌの茎突咽頭筋の走行・停止の比較からヒト茎突咽頭筋の機能を考える
- P-298 間口 勝貴 大腿内転筋群の構造と機能について
- P-299 緑川 沙織 ヒトおよびブタ胎仔における横突棘筋群と頸神経後枝の走行の比較
- P-300 小見 拓 烏口腕筋と上腕二頭筋の筋構造に関する形態学的解析
- P-301 小島 龍平 顎二腹筋前腹に舌下神経が分布する一例
- P-302 三國 裕子 手背静脈網と背側指神経の構成に関する研究
- P-303 下高原理恵 舌神経の走行に関する局所解剖学的研究
- P-304 関谷 伸一 カマイルカ腰軸下筋の支配神経
- P-305 小林 靖 解剖学実習用遺体の血管着色材料による造影CT画像
- P-307 三岡 裕貴 左腕頭静脈'spur' ~遺体とCTを用いた検討~
- P-308 佐伯 和信 腹大動脈の弯曲についての画像解析
- P-309 表原 拓也 鼠径部の浅層と深層におけるリンパ系の肉眼解剖
- P-310 峰 和治 深腸骨回旋動脈の通路について
- P-312 木賀田哲人 ウサギ腔動脈の分岐パターン
- P-313 梅本佳納榮 足背動脈に分布する血管枝
- P-314 Yidan Dai The distribution and ramification of the coronary artery in fetus pigs
- P-315 内藤美智子 ヒトの心臓での冠状静脈洞弁の形態
- P-316 荒川 高光 右心房内結節間伝導路の肉眼的観察とPAS染色による個体差の検討
- P-317 灰塚 嘉典 ピロリドン固定マウスにおける関節可動域の測定
- P-318 鈴木 菜穂 実習解剖体のピロリドン固定法における組織学的構造の観察
- P-319 澤野 啓一 ヒトと他の霊長類とでは、頸静脈孔の形態と頭蓋内還流血路の様式が異なる

人類・進化

- | 演題番号 | 発表者名 | 演題名 |
|-------|-------|---------------------------|
| P-320 | 菊池 泰弘 | 霊長類の下位頸椎における比較分析と機能形態学的解釈 |
| P-321 | 萩原 康雄 | 縄文時代人の柱状な第三中手骨 |
| P-322 | 佐伯 史子 | 宮城県東松島市室浜貝塚から出土した縄文後期人骨 |

P-323	小山田常一	鎌倉中世人の歯科疾患の男女差について
P-324	小林 一広	湖雲寺跡遺跡出土の江戸時代人骨における齶蝕状況
P-325	竹中 正巳	洗骨改葬人骨の甕への埋納 - 奄美大島宇検村平田墓地の事例から -
P-326	後藤 新平	現代日本人における頭蓋骨厚の変異：沖縄 - 本土間比較
P-327	佐々木佳世子	上顎第一小臼歯におけるフィジー諸島住民と日本人の咬頭サイズの比較
P-328	竹内 京子	ヒトおよび四足動物の踵骨腱の比較解剖学的検討
P-329	野田 亨	大和言葉による身体表現の研究(上肢)

比較解剖

演題番号	発表者名	演題名
P-330	大村 文乃	頭足類の交接腕における機能形態学的研究
P-331	重谷 安代	ポリプテルス発生過程における側線後方移動時の基底膜の変化
P-332	渡辺 多恵	ミドリフグの棘に関する組織学的観察
P-333	小泉 政啓	ニワトリ肩甲下筋の比較解剖学
P-334	小寺 稜	オガワコマッコウを用いた水生哺乳類における発声機構の検討
P-335	松永 智	新生児および成獣におけるカピバラのミクロ/ナノ骨構造特性
P-336	子安 和弘	カモシカ胎仔におけるマーシャル静脈と奇静脈系について
P-337	藤原 基	胎児ブタを用いた膝内側側副靭帯・半月板の血管支配の比較解剖研究
P-338	時田幸之輔	ブタ胎仔標本殿大腿筋支配神経の観察
P-339	江村 健児	リスザルとクモザルにおける浅指屈筋の形態について

教育

演題番号	発表者名	演題名
P-340	瀧澤 敬美	eラーニングの分子解剖学(発生・組織・分子細胞医学)総論への導入による学生の学習形態の変化が実習へ及ぼす好影響
P-341	田口 明子	北里大学医療衛生学部における解剖学実習
P-342	黒澤 昌洋	臨床看護師を対象とした局所解剖セミナーの実際 - 看護技術を安全に実施するために -
P-343	馬場 健	色塗りでできる骨モデル教材の開発(3)
P-344	坂本 昇	解剖見学後のアンケートから導かれたパラメディカル専門分野による人体構造への関心部位の違い - 有効な解剖学指導を目指して
P-345	高柳 雅朗	腎臓ペーパークラフトを学習教材として用いた試み
P-346	中村 純奈	解剖学教育における学習管理システムMoodleの導入
P-347	津森登志子	医療系大学の人体解剖見学実習におけるアクティブ・ラーニングの実践
P-348	中塚美智子	振り返り学習を活用した口腔解剖学教育 - 第2報 -

染色法・技術

演題番号	発表者名	演題名
P-349	石嶺 久子	高コントラスト改良H&E染色を用いた組織教育の試み
P-350	盛口 敬一	OPZ食食時のヒト多形核白血球分析顆粒のALPase活性に伴う分析電子顕微鏡解析
P-351	早津 学	細胞分裂に伴う核膜および染色体の微細構造変化の電子顕微鏡解析

P-352	塚田 剛史	組織標本における核膜染色を併用した細胞数カウントの有用性
P-353	安藤 克己	鳥類胚心内膜組織における弾性線維の検出に関する検討
P-354	狩山 信生	有毛動物への迅速骨染色法(RAP - B法)の応用
P-355	坂田ひろみ	迅速骨染色法(RAP-B法)によるマウス・ラット胎児の全身骨格標本の作製
P-357	久住 聡	Section Face ImagingによるQ-dot多重CLEM法の検討
P-358	尾之内高慶	パラフィン切片を用いたの光 - 電子相関顕微鏡法
P-359	濱田 理人	近赤外蛍光タンパク質iRFPを用いた、動脈硬化を生きたまま観察する技術の開発
P-360	齊藤百合花	生きた状態を反映した <i>Drosophila</i> 視細胞の高圧凍結試料観察
P-361	小池 太郎	3Dプリンターを用いた新規DRGグリア細胞の立体構造観察
P-362	高橋 一人	細胞外マトリクス及び微小循環系を内含する三次元人工ヒト皮膚モデルの開発
P-363	渡邊 誠二	細胞集積法で立体造形された血管網への周皮細胞接着に及ぼす細胞外マトリクス添加の効果
P-364	川畑 龍史	ブタ胎児を用いたファーマー液固定とその解剖所見
P-365	三浦 正明	LAMP法を使用した解剖体における結核菌の迅速検査
P-366	吉村健太郎	質量分析とAIを用いた消化器がんの診断法開発
P-367	西尾 忠	ポリエチレンイミン修飾有機シリカナノ粒子による標識細胞イメージング
P-368	岡部 素典	腱断裂修復モデルにおけるハイパードライヒト乾燥羊膜(HD羊膜)の癒着防止効果
P-369	福重 香	医療応用を目指したウルトラファインバブル(UFB)の有効性評価 - 酸素および空気UFBが培養細胞の生存に与える効果と影響 -

歯・歯周組織

演題番号	発表者名	演題名
P-370	Kentaro Ueno	Factors influencing dental arch form
P-371	山中 淳之	非筋ミオシンIIによる上皮細胞内張力は歯胚上皮の陥入、形態形成に必要である
P-372	Masataka Sunohara	Dynamics in vascularization during tooth development
P-373	高良 憲洋	ポドプラニン欠損マウスにおけるフェノタイプの検討
P-374	渡辺 新	ヒトエナメル質脱灰表面における結晶構造的変化
P-375	大津 圭史	酸素濃度依存的RhoA-actomyosin-YAP/TAZシグナルによるエナメル上皮幹細胞制御機構
P-376	福島美和子	象牙芽細胞におけるエクソソーム関連タンパク質の発現と局在
P-377	三島 弘幸	象牙質の組織構造や結晶への概日リズム同調因子メラトニンによる関与
P-378	Kiyoko Suzuki	Neurovascular responses in dental pulp during physiological root resorption in human primary tooth
P-379	河野 芳朗	セメント芽細胞はアクアポリン1とENPP1との共発現を示す
P-380	石川美佐緒	歯根膜におけるナトリウム依存性リン酸トランスポーター(Pit-1/Pit-2)の発現とその局在
P-381	松本 愛子	マウス歯根膜の発生過程におけるendomucin陽性血管の局在変化について
P-382	庄野 孝範	フグ科魚類における再生能改変によるクチバシ状の歯の進化
P-383	片岡 恵一	EDARの非同義多型は上顎第一小白歯と下顎大白歯の歯根形態と関連する
P-384	Tsogtsaikhan Khongorzul	Attrition of deciduous teeth in modern Japanese children
P-385	Ryuji Ueno	A morphometric study of the maxillary molars and skulls of the Brush-tailed Bettong (<i>Bettongia penicillata</i>)
P-386	里田 隆博	トリボスフェニック型臼歯変遷モデルの製作